

# 令和2年 南砺市総合計画市民意識調査結果の概要について

## I 調査実施要領

### (1) 調査の目的

この調査は、「南砺市総合計画後期基本計画」における成果指標の目標値の達成率などから施策の実行度合いや成果の把握の参考資料とすることを目的とする。

### (2) 調査対象

南砺市在住の満18歳以上(令和2年4月1日時点)の方から2,500人を無作為に抽出。

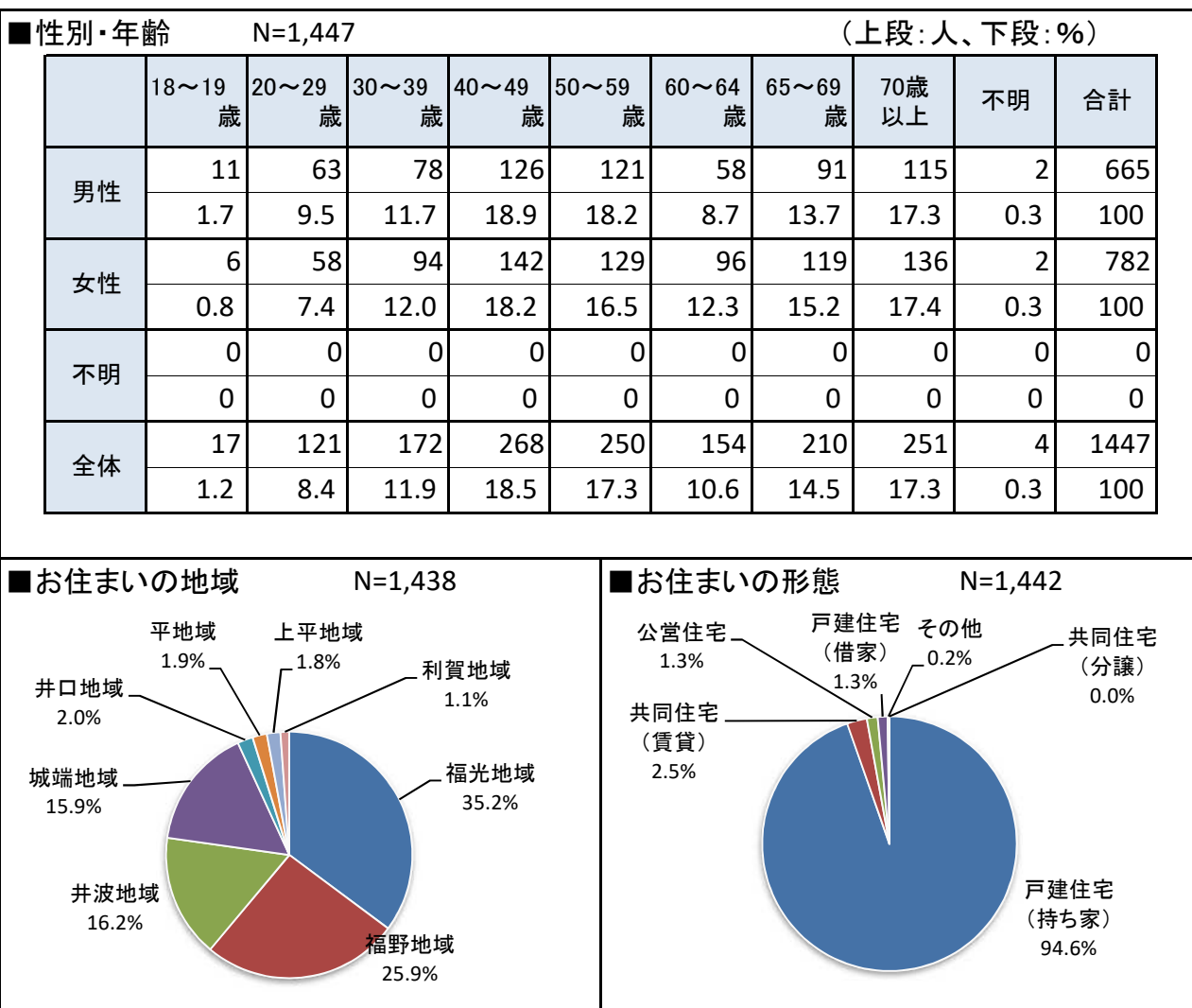
### (3) 有効回答数

1,447人 (有効回答率57.88%)

### (4) 調査方法

宅配便による配布、郵送による回収、インターネットによる回答

### (5) 回答者の性別・年代・住まいの地域



## II 調査結果の概要

### 1 買い物(問10、11)

・4割弱の市民は、地場産の食材を意識して購入している。  
 ・食料品、日用雑貨などの購入頻度が高い物は、南砺市内で購入している方が多い。  
 ・衣料品、電化製品、趣味に関するものなどは、「砺波市」で購入する方が多い。  
 ・TOP3で見ると、衣料品の3位で「高岡市」と「金沢市」が入り替わった他は、昨年から大きな変動はなかった。

### ■市民が買い物をする行き先TOP3

|          | 1位    | 2位      | 3位      |
|----------|-------|---------|---------|
| 食料品      | 南砺市内  | 砺波市     | 金沢市     |
|          | 89.0% | 51.6%   | 2.9%    |
| 日用雑貨     | 南砺市内  | 砺波市     | インターネット |
|          | 78.6% | 56.0%   | 6.6%    |
| 衣料品      | 砺波市   | 南砺市内    | 高岡市     |
|          | 60.9% | 37.2%   | 20.5%   |
| 電化製品     | 砺波市   | 南砺市内    | インターネット |
|          | 74.4% | 35.0%   | 15.5%   |
| 趣味に関するもの | 砺波市   | インターネット | 南砺市内    |
|          | 43.6% | 29.6%   | 26.1%   |

### 2 家事等の時間(問12)

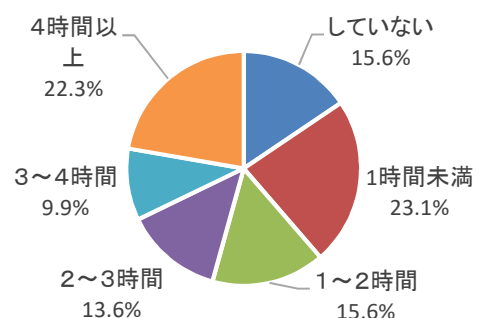
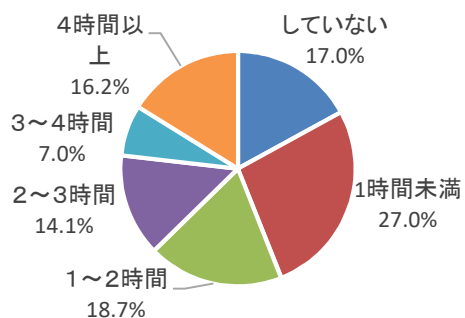
・平日では4割弱の市民が2時間以上、家事や育児、介護に関わっている。  
 ・休日では4.5割の市民が2時間以上、家事や育児、介護に関わっている。

#### ■平日

N=1,409

#### ■休日

N=1,387

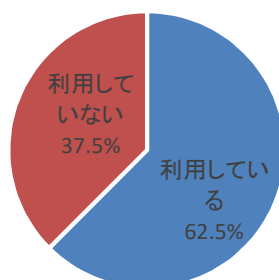


### 3 情報通信機器(問13)

・8割強の市民がパソコン、スマートフォン、タブレットを利用しインターネットを利用している。

#### ■インターネット(スマートフォン・タブレット)の利用

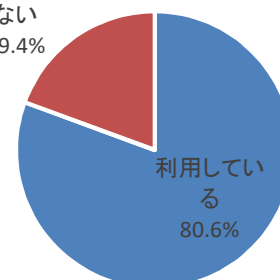
N=1,367

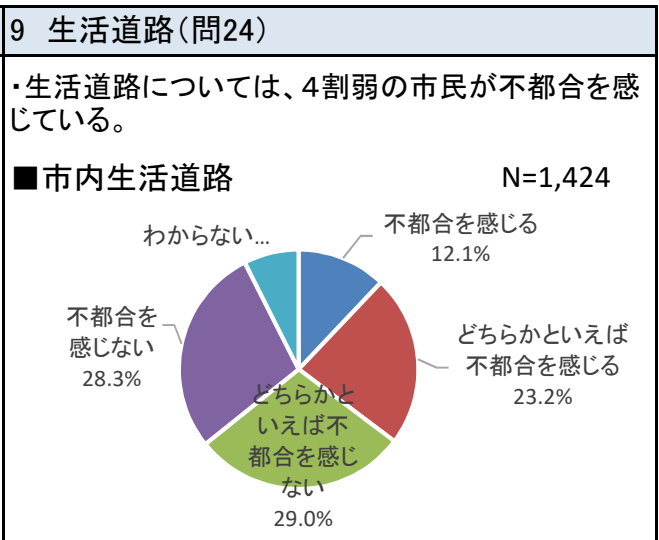
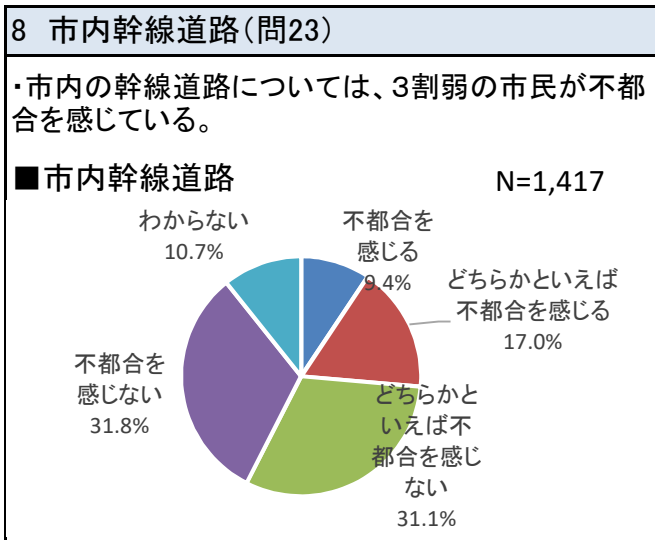
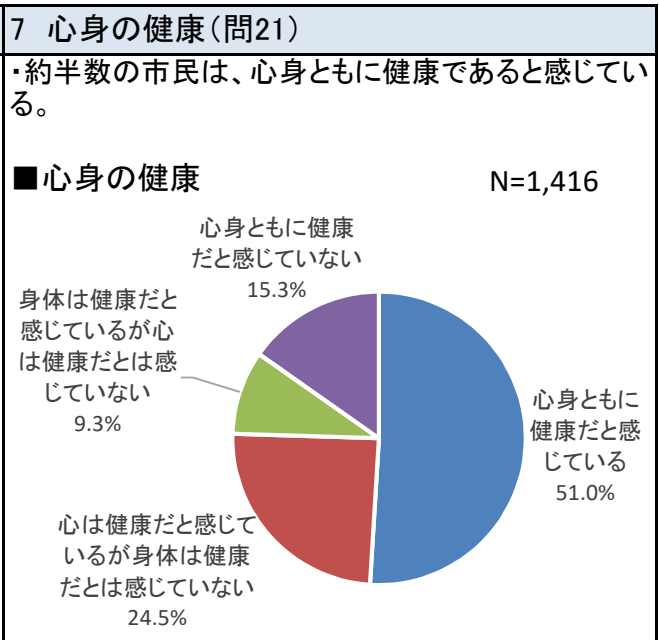
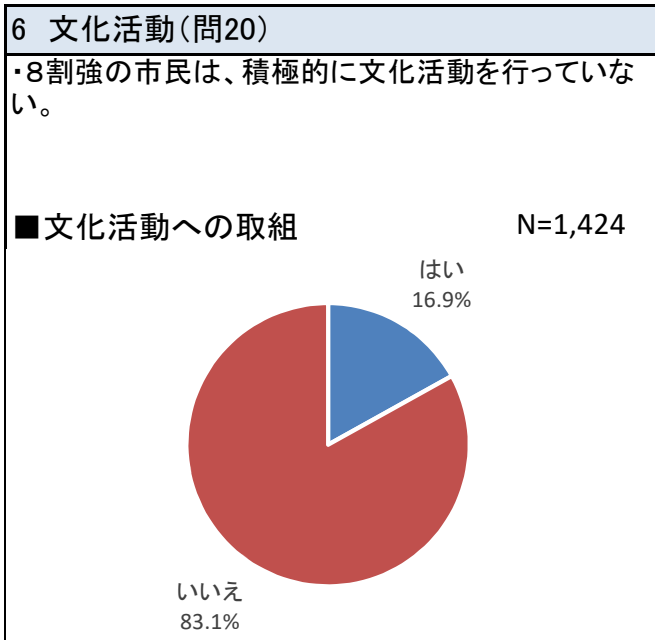
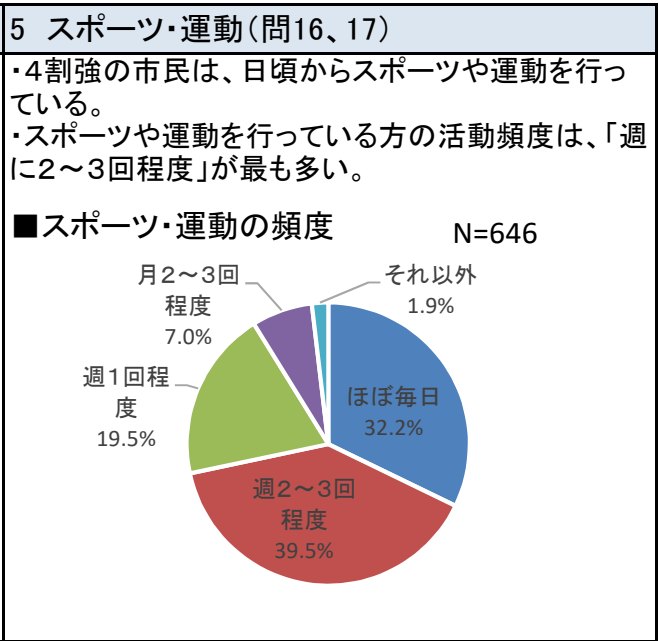
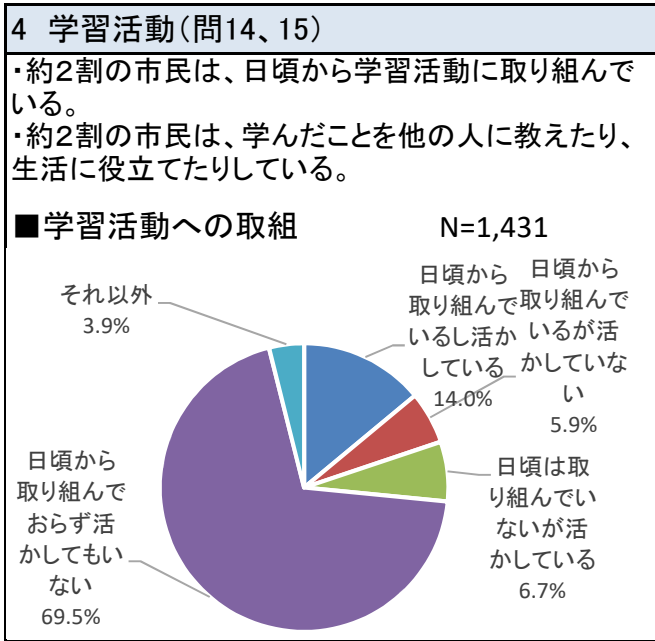


#### ■インターネット(パソコン)の利用

利用していない  
19.4%

N=1,333



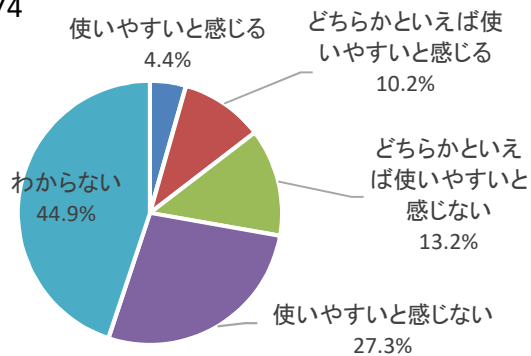


## 10 公共交通機関(問25)

- ・公共交通機関については、9割強の市民が「あまり利用しなかった」と答えている。
- ・使いやすさについては、4割強(JR城端線)、6割強(市営バス)が「わからない」と答えている。

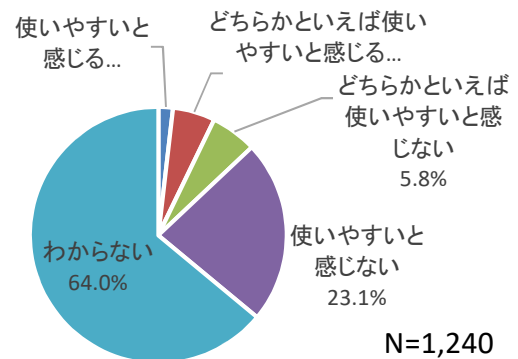
### ■公共交通機関の使いやすさ(JR城端線)

N=1,274



### ■公共交通機関の使いやすさ(市営バス)

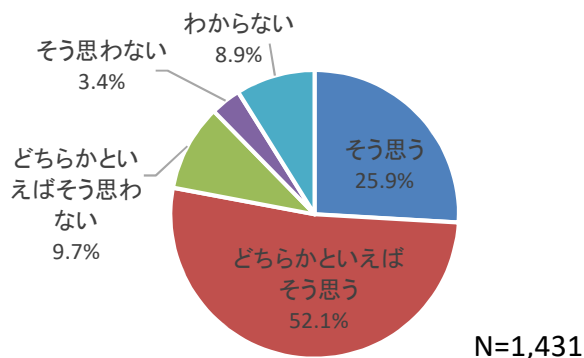
N=1,240



## 11 自然環境の保全(問26)

- ・自然環境が美しく保たれているかについては、全体の8割弱の市民が美しく保たれていると思っている。

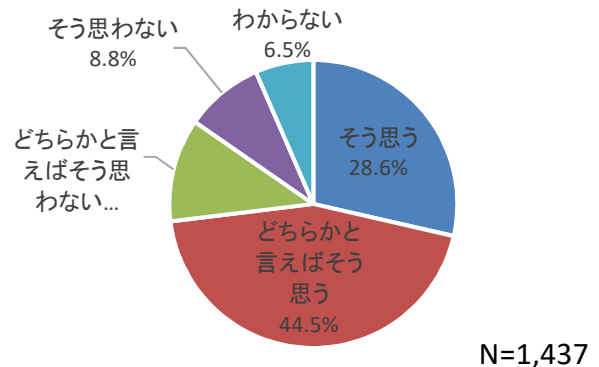
### ■自然環境の保全



## 12 快適な景観・まちなみ(問27、28)

- ・7割強の市民が、快適な景観の中で暮らしていると思っている。
- ・6割強の市民が、まちなみが美しく保たれていると思っている。

### ■快適な景観の中で暮らしていると思うか

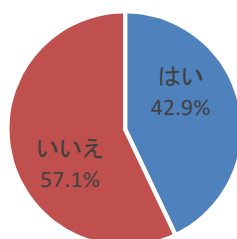


## 13 河川の汚染(問29)

- ・4割強の市民が、身近な河川が汚れていると感じている。

### ■河川の汚染

N=1,404



## 14 災害時の備え(問30)

- ・住宅用火災警報器、消火用器具については、大半の家庭は火災への対策を行っている。
- ・一方、家具類の固定や災害時の食料や水については低く、地震等の大規模災害への対策を行っている家庭は少ない。

### ■市民が取り組む災害に対する備えTOP3

| 1位       | 2位               | 3位          |
|----------|------------------|-------------|
| 住宅用火災警報器 | 災害時に避難する場所を決めている | 消火用器具を備えている |
| 82.6%    | 77.2%            | 67.7%       |

**15 交通安全活動(問34)**

・市民の3割強が過去1年間に交通安全活動に参加しており、活動内容は「交通安全街頭指導」、「交通安全教室」などである。

■交通安全活動や行事への参加

N=1,395

|     |       |
|-----|-------|
| はい  | 30.6% |
| いいえ | 69.4% |

**16 犯罪被害の防止(問35)**

・犯罪を防止するため、自動車内の貴重品の管理、家の戸締り、悪徳商法に注意を払っている市民が多い。

■犯罪に遭わない取り組みTOP3

| 1位                           | 2位                | 3位                         |
|------------------------------|-------------------|----------------------------|
| 自動車を離れるときに、貴重品やバッグなどを車内に置かない | 出かけるときは必ず戸締りを確認する | 悪質商法などの消費者被害にあわないよう気をつけている |
| 70.1%                        | 69.5%             | 68.7%                      |

**17 クーリング・オフ制度(問36)**

・8割強の市民が言葉も意味も知っている。

■クーリング・オフ制度を知っているか

N=1,439

|                    |       |
|--------------------|-------|
| 言葉も意味も知っていた        | 84.6% |
| 言葉は知っていたが意味は知らなかった | 11.2% |
| 言葉も意味も知らなかった       | 4.2%  |

**18 冬季の暮らし(問37)**

・7割強の市民が冬季も安心して暮らせると答えている。

・冬季の暮らしが不安だという要因には、住居や道路の除雪の不十分さがある。

■冬季の暮らし

N=1,435

|                        |       |
|------------------------|-------|
| どちらかと言えば安心して暮らすことができる  | 56.4% |
| 安心して暮らすことができる          | 17.6% |
| どちらかと言えば安心して暮らすことができない | 20.5% |
| 安心して暮らすことができない         | 5.5%  |

**19 南砺市への誇り・愛着(問38)**

・7割弱の市民が南砺市への誇り・愛着を感じている。

■南砺市への誇り・愛着

N=1,443

|                |       |
|----------------|-------|
| どちらかといえば感じている  | 47.1% |
| 感じている          | 20.4% |
| わからない...       | 12.3% |
| どちらかといえば感じていない | 13.2% |
| 感じていない         | 7.0%  |

**20 現在の住まいの住みやすさ(問39)**

・7割強の市民は、現在の住まいが住みやすいと答えている。

・住みにくいと答えた方の理由の約6割は「老朽化している」である。

■現在の住まいが住みにくい理由TOP3

| 1位      | 2位        | 3位    |
|---------|-----------|-------|
| 老朽化している | 耐震化されていない | 広すぎる  |
| 57.8%   | 44.9%     | 24.9% |

## 21 現在住む地域に住み続けたいか(問40、41、42)

- ・今後も住み続けたい理由は「自然が豊かだから」、「通勤・通学に便利な立地だから」がある。
- ・引っ越しをしたいと答えた理由は「買い物など日常生活に不便」、「公共交通が不便」がある。

### ■現在住む地域に住み続けたい理由TOP3

| 1位       | 2位             | 3位       |
|----------|----------------|----------|
| 自然が豊かだから | 通勤・通学に便利な立地だから | 高齢者支援が充実 |
| 60.5%    | 25.6%          | 11.4%    |

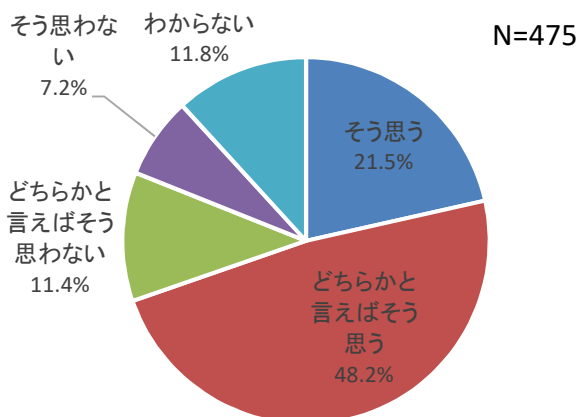
### ■現在住む地域から引っ越したい理由TOP3

| 1位          | 2位      | 3位           |
|-------------|---------|--------------|
| 買物など日常生活が不便 | 公共交通が不便 | 医療機関が充実していない |
| 64.1%       | 58.8%   | 36.6%        |

## 22 就労しながらの育児(問44、45、46)

- ・18歳未満の子どもを持つ家庭の7割が、就労しながら無理なく子育てできていると思っている。
- ・就労しながら無理なく子育てできる理由としては、「子どもを預ける場の充実」、「保育サービスの充実」、「医療費助成の充実」がある。
- ・反対に就労しながら無理なく子育てできない理由としては、「子どもを遊ばせる場の少なさ」、「小児医療体制が不十分」、「子どもを預ける場の少なさ」がある。

### ■就労しながら無理なく子育てができるか



### ■就労しながら無理なく子育てできる理由TOP3

| 1位          | 2位        | 3位       |
|-------------|-----------|----------|
| 子どもを預ける場が充実 | 保育サービスが充実 | 医療費助成が充実 |
| 59.5%       | 57.7%     | 52.6%    |

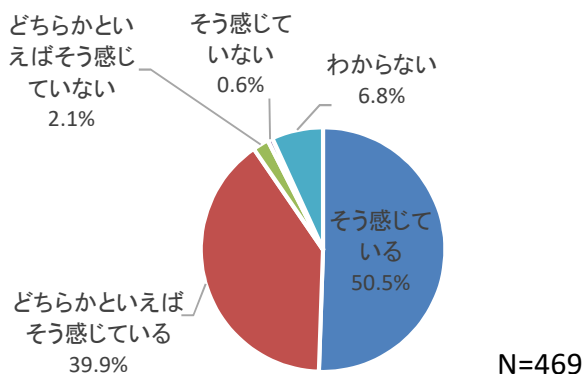
### ■就労しながら無理なく子育てできない理由TOP3

| 1位            | 2位         | 3位           |
|---------------|------------|--------------|
| 子どもを遊ばせる場が不十分 | 小児医療体制が不十分 | 子どもを預ける場が少ない |
| 38.6%         | 30.7%      | 25.0%        |

## 23 子育てへの喜びや生きがい(問47)

- ・18歳未満の子どもを持つ家庭の9割が、子育てに喜びや生きがいを感じている。

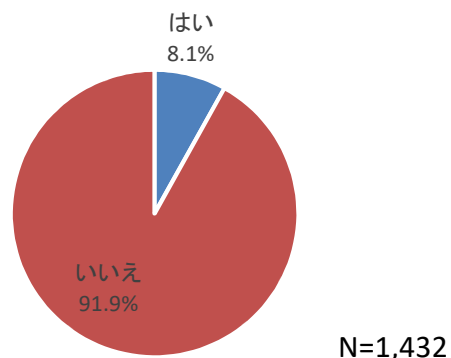
### ■子育てに喜びや生きがいを感じるか

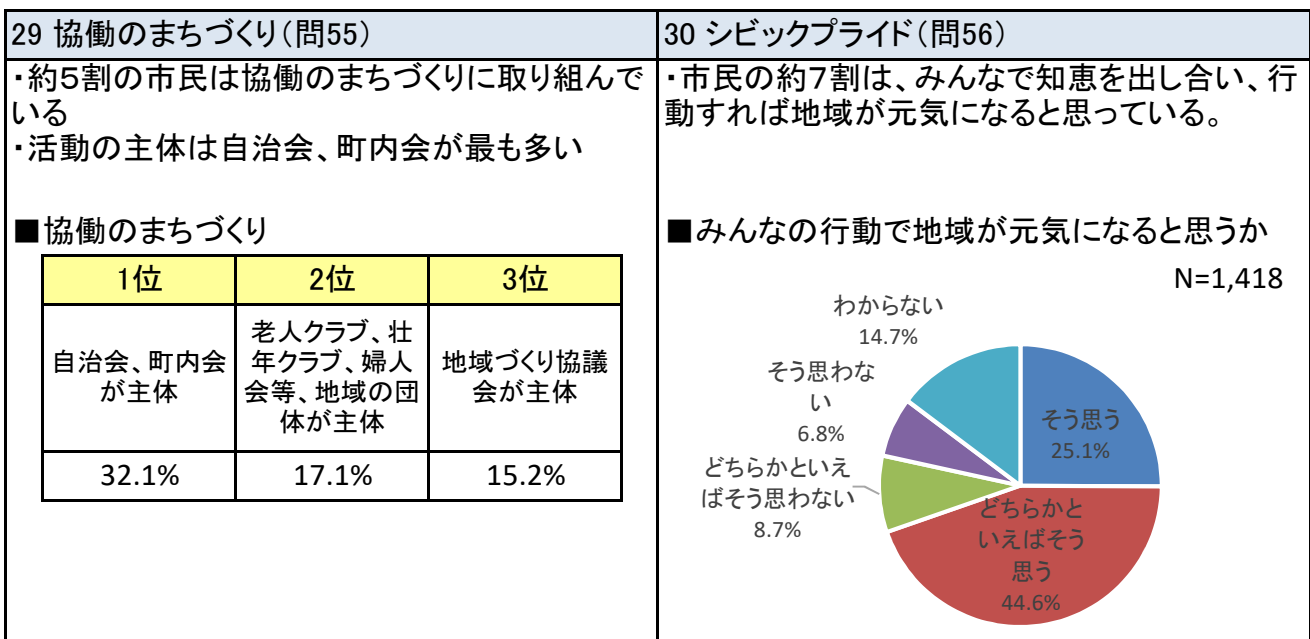
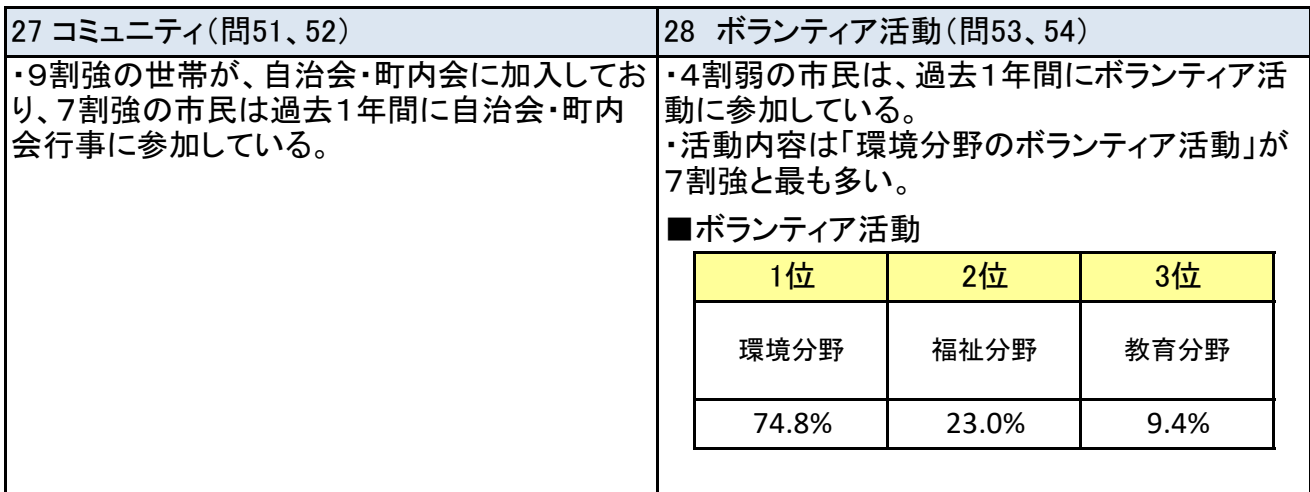
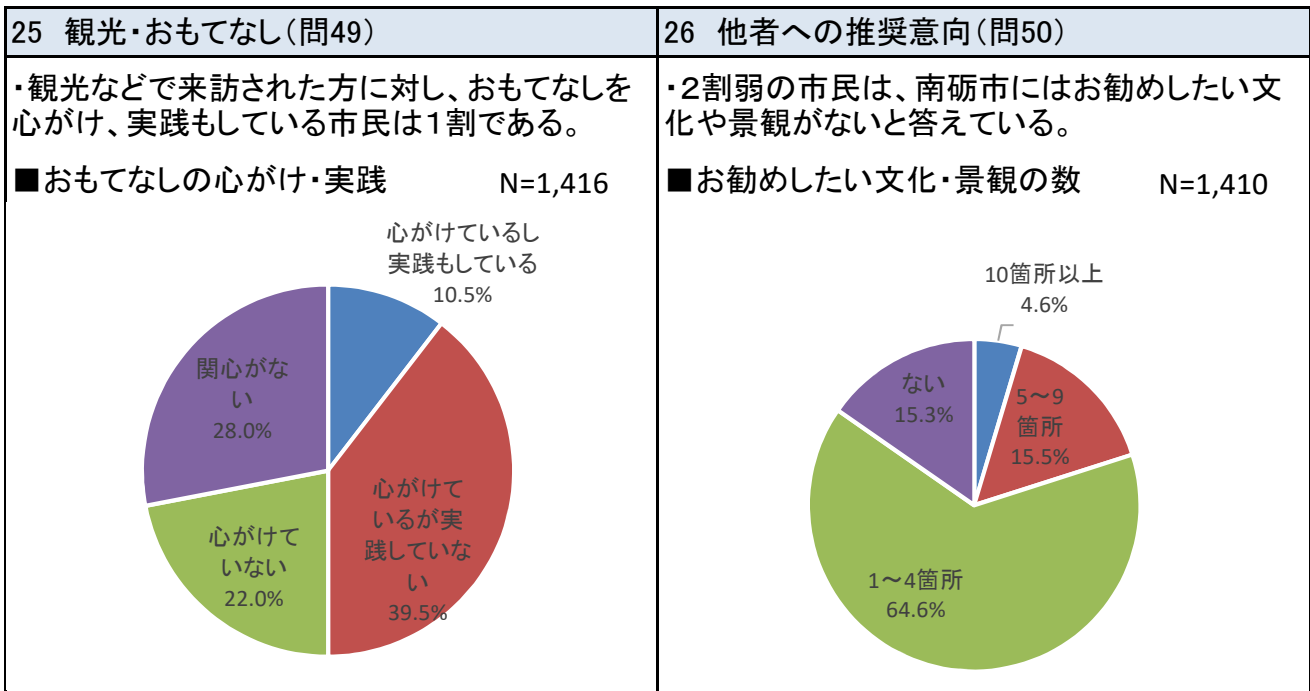


## 24 冬季のイベント(問48)

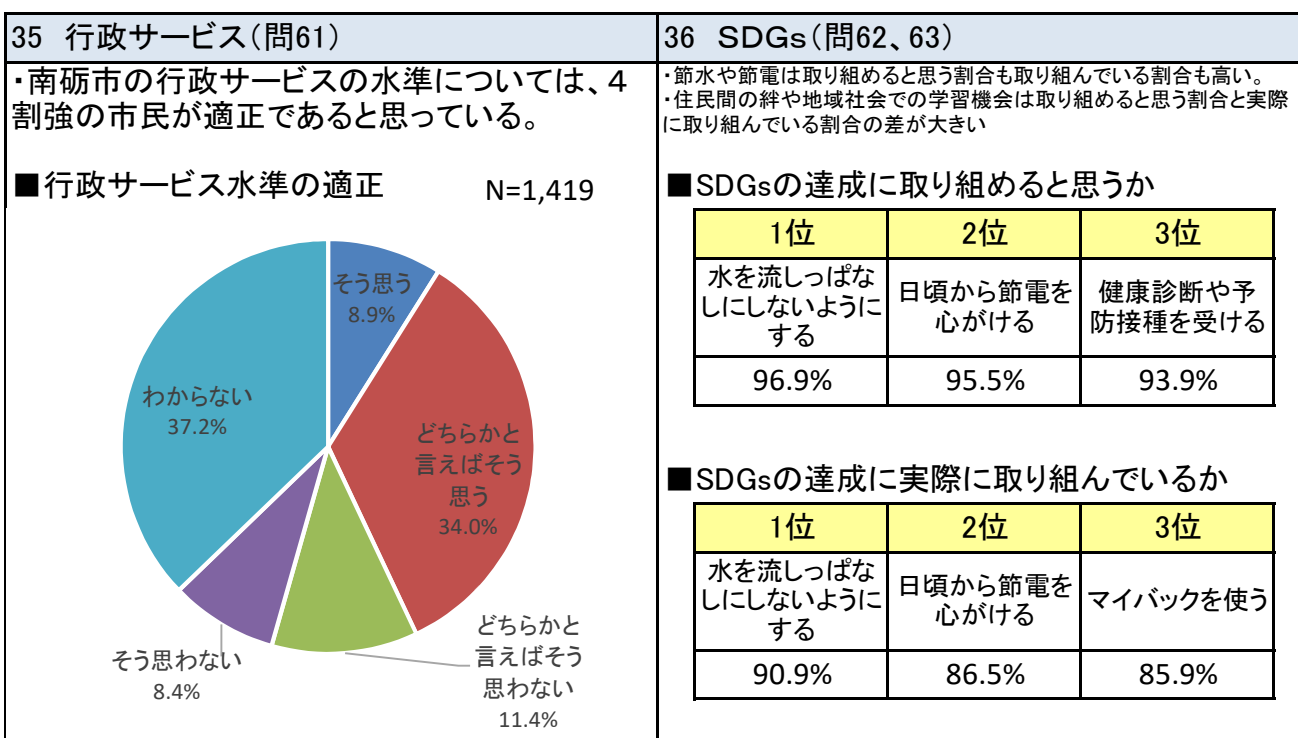
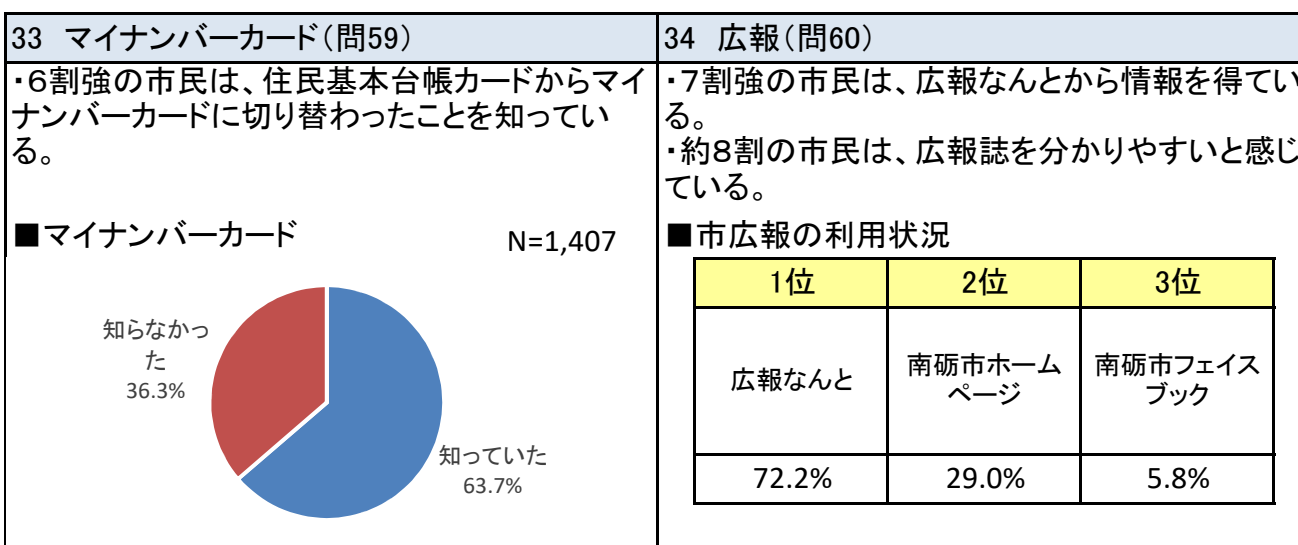
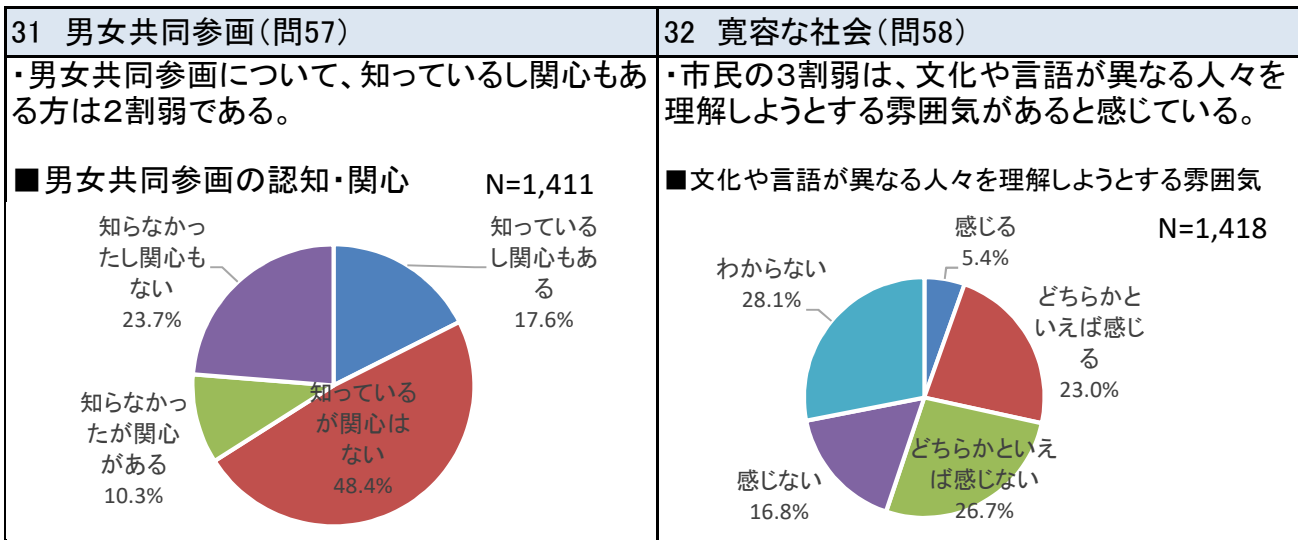
- ・9割強の市民が過去1年に雪を活用したイベントへ参加していない。

### ■過去1年の冬季のイベントへの参加状況







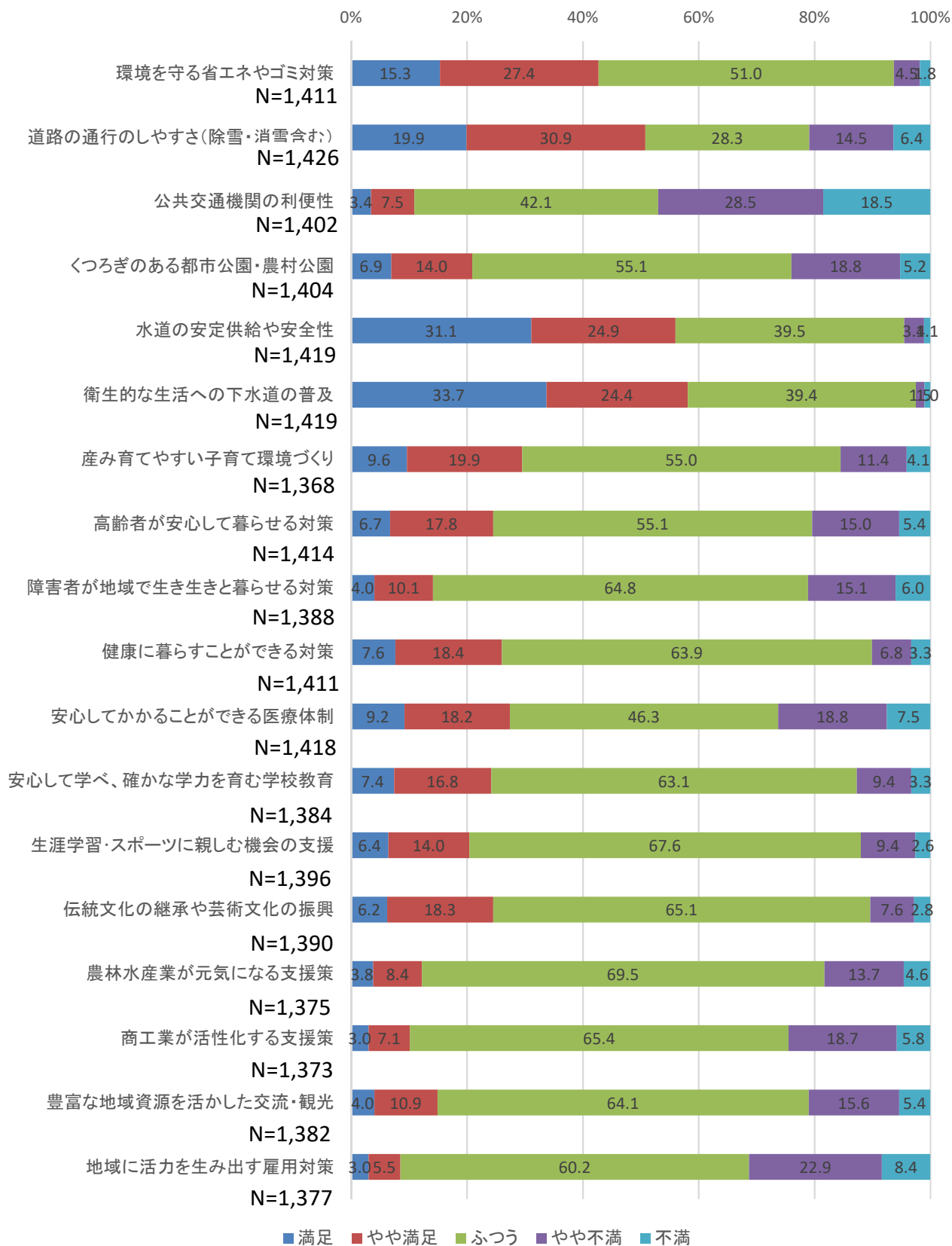




### 37 南砺市の満足度(問64)

- ・南砺市の満足度について、満足度が高いものは「水道の安定供給や安全性」、「衛生的な生活への下水道の普及」などがある。
- ・一方で、満足度が低いものには「地域に活力を生み出す雇用対策」、「商工業が活性化する支援策」などがある。

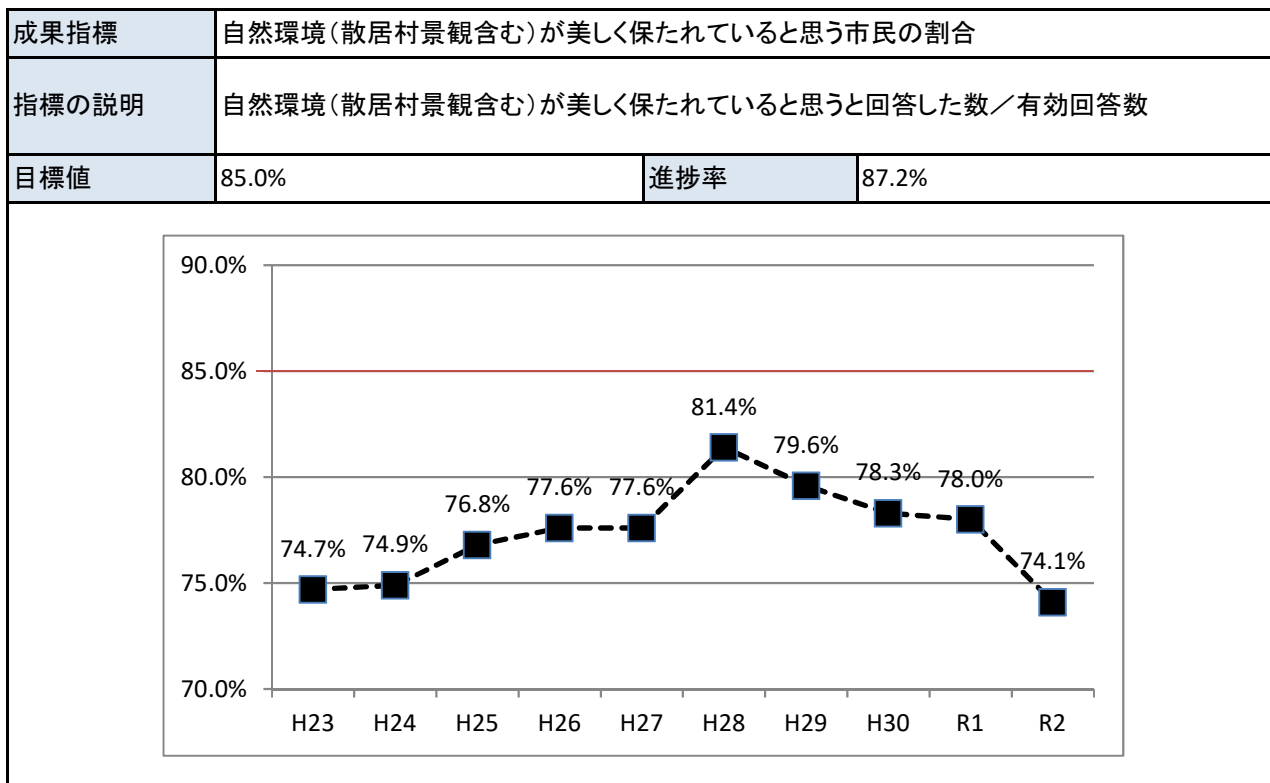
#### ■ 市政への満足度



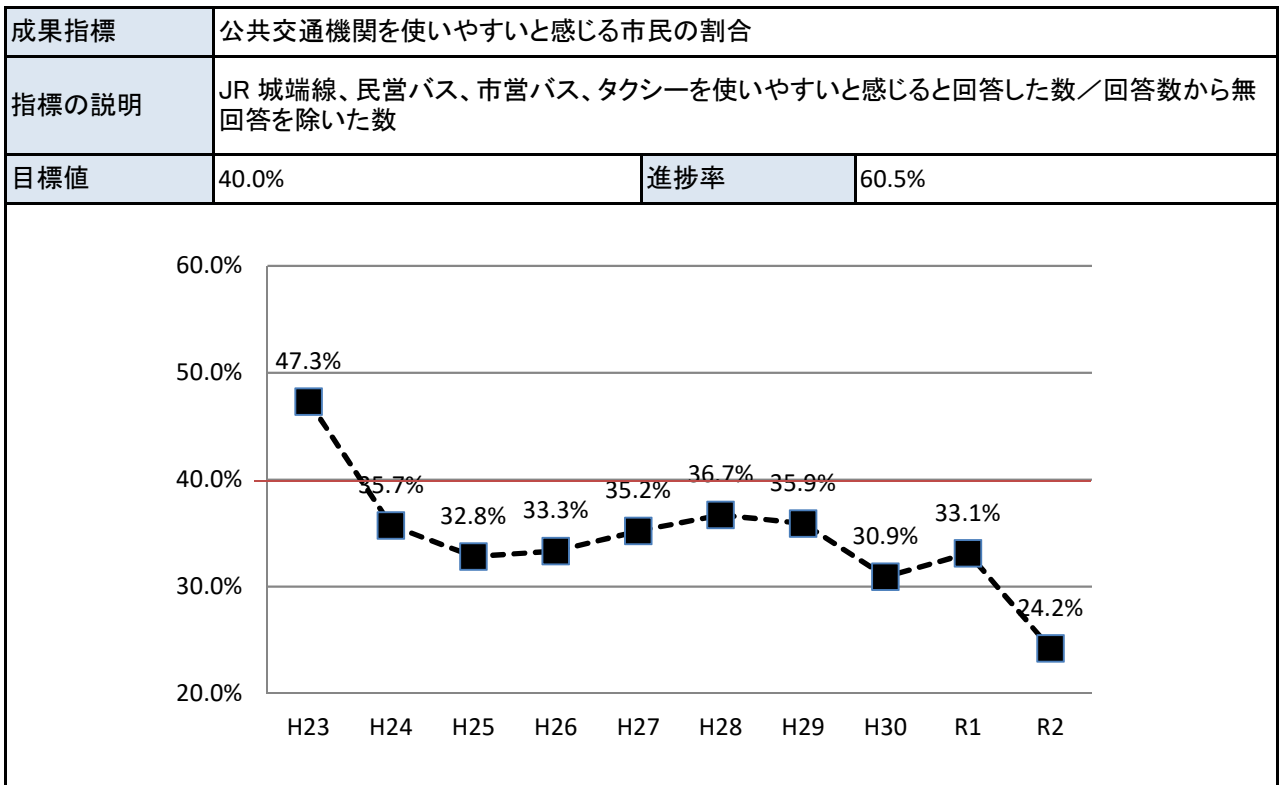
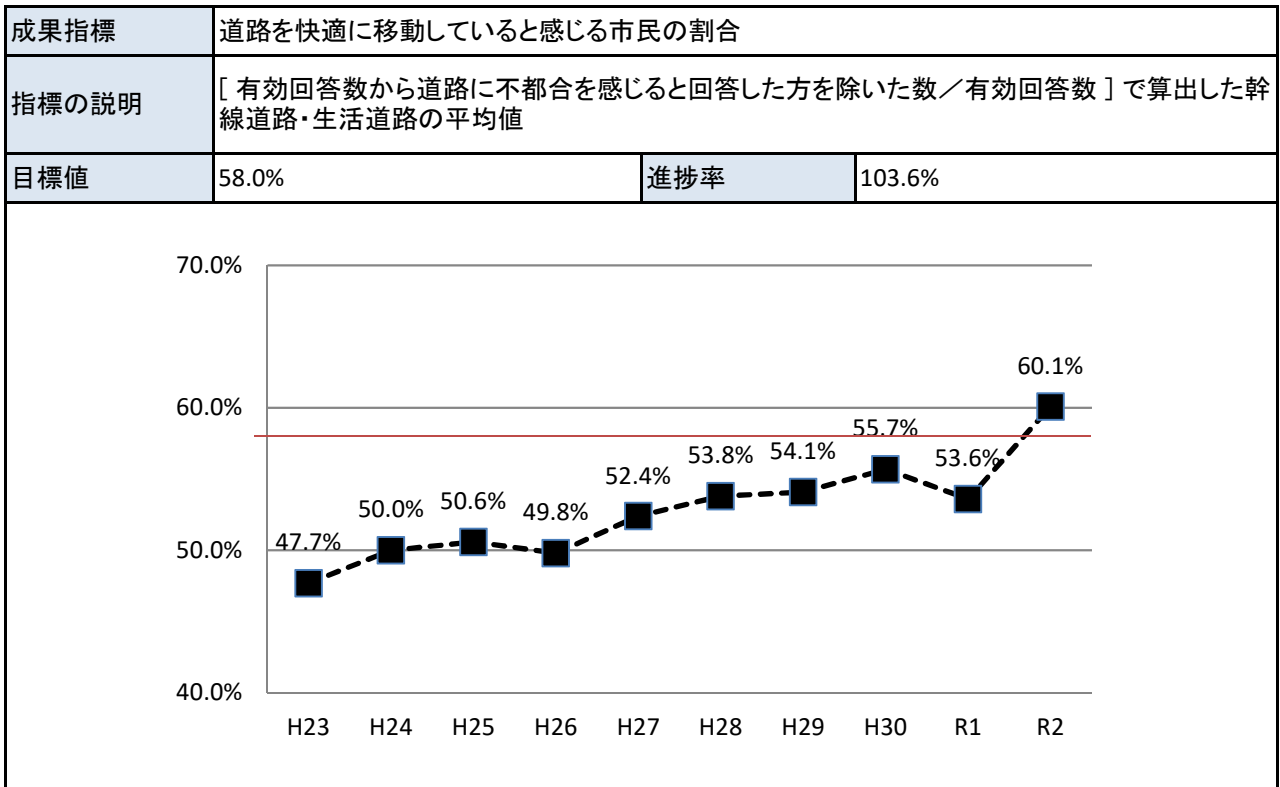
### Ⅲ 平成23年から令和2年までの成果指標の年次推移

南砺市総合計画 後期基本計画 第3章 重点施策の成果指標に本調査から得られる数値を指標としている33項目についての、平成23年から令和2年までの年次推移と目標値に対する現在の進捗率

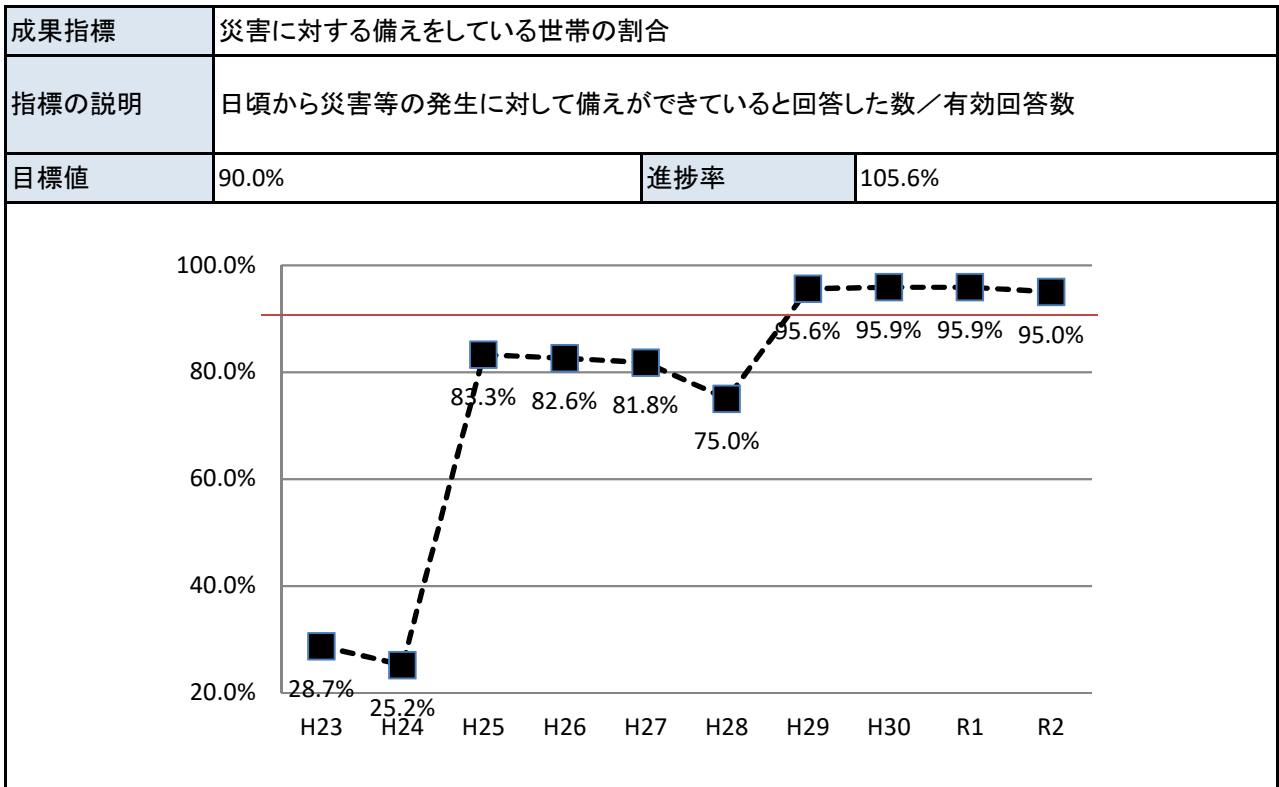
#### (1) 自然環境の保全と活用



## (2) 道路網の整備と公共交通環境の充実

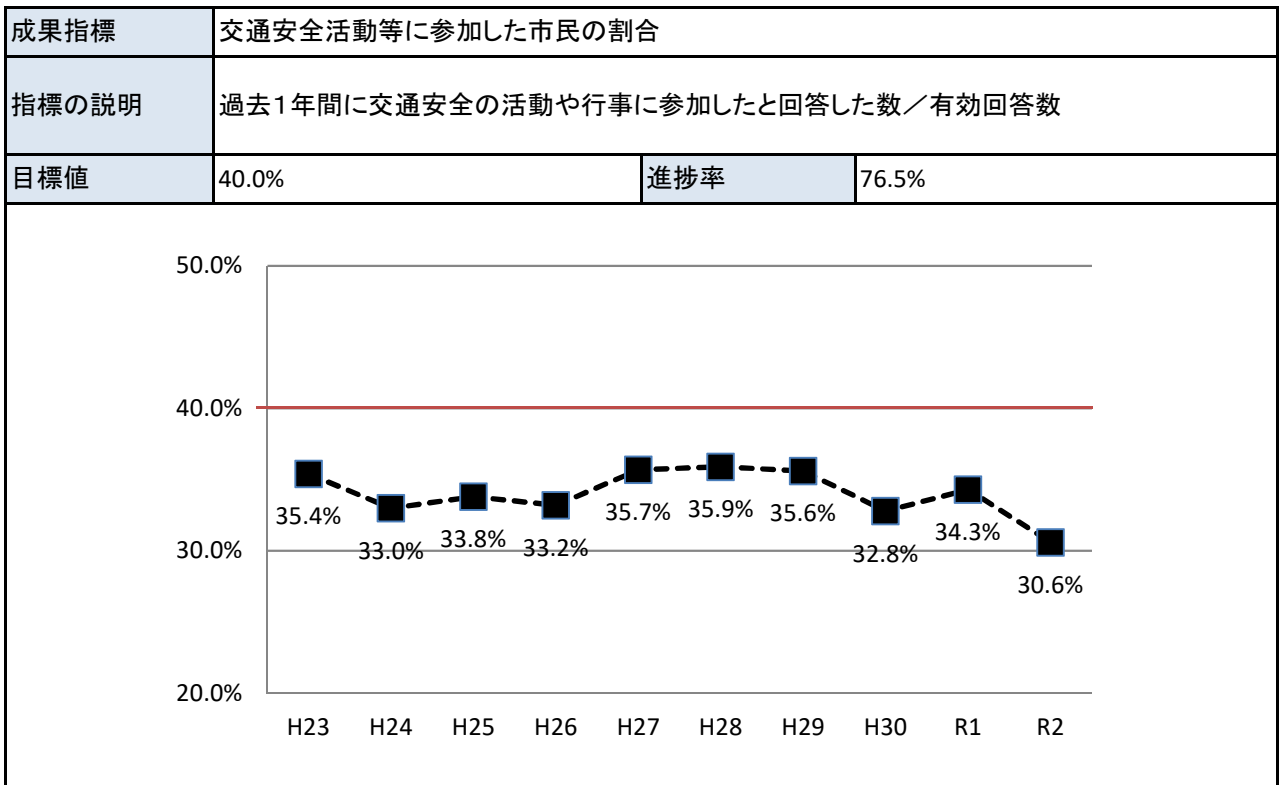


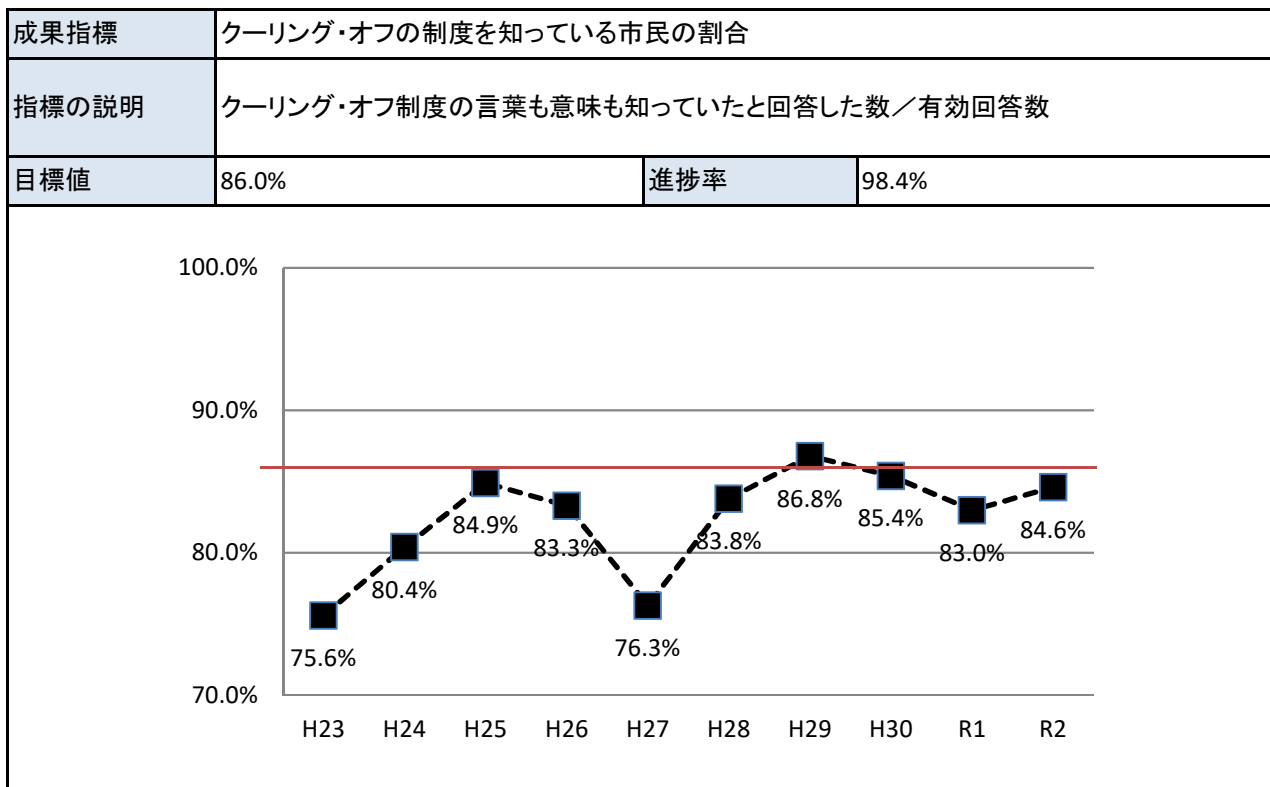
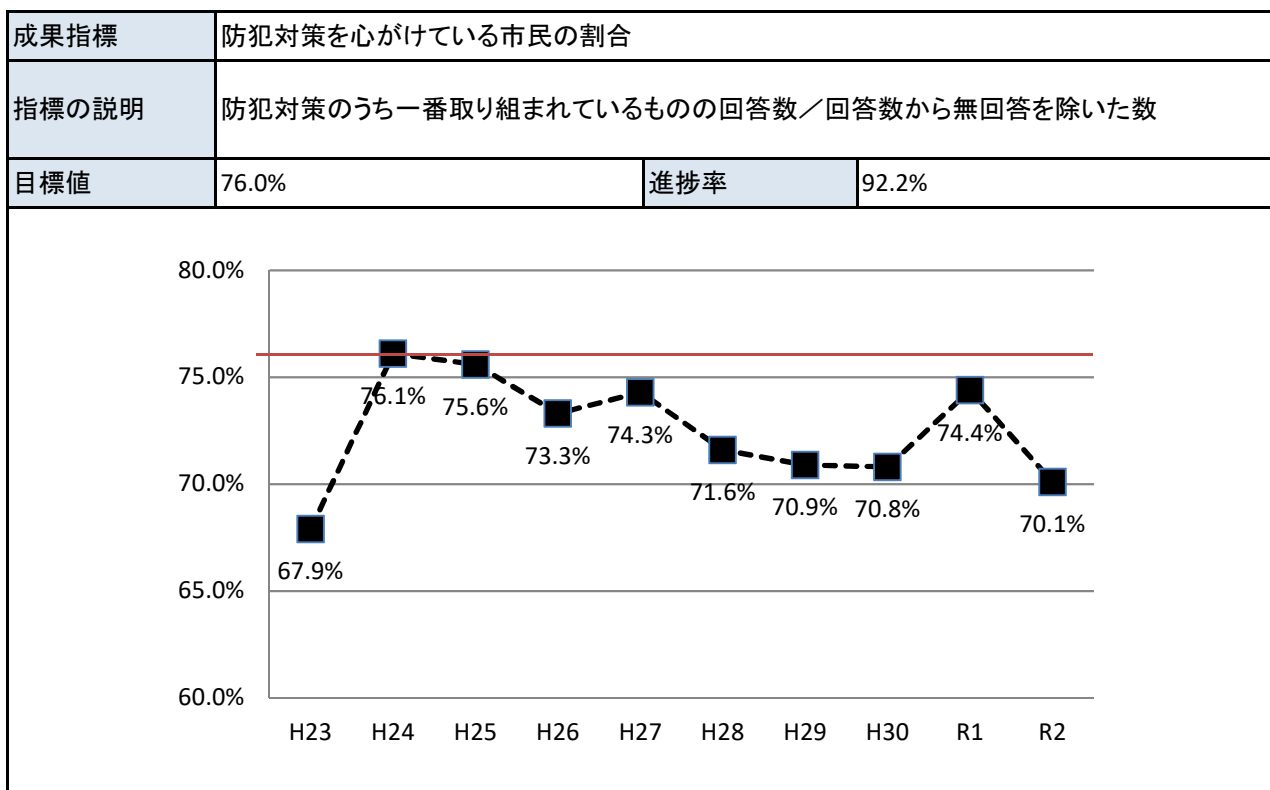
### (3) 消防・防災体制の充実



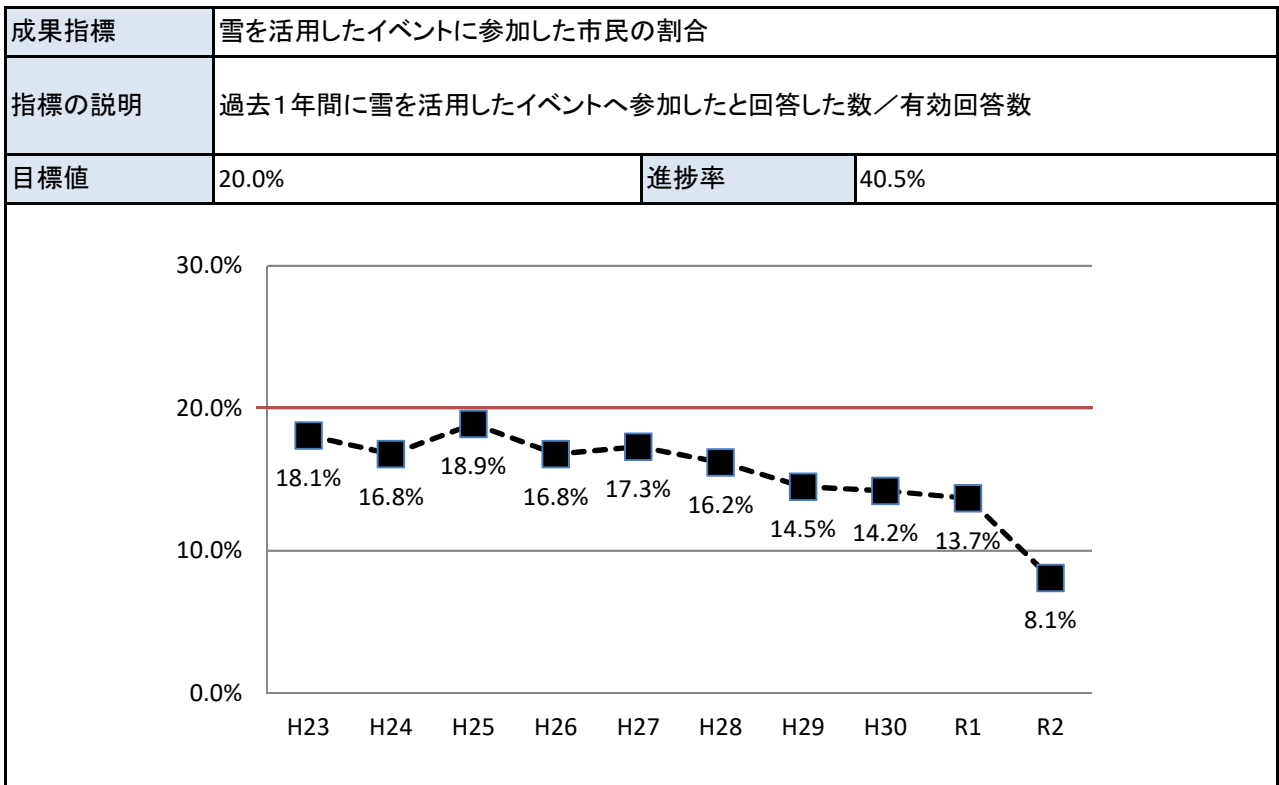
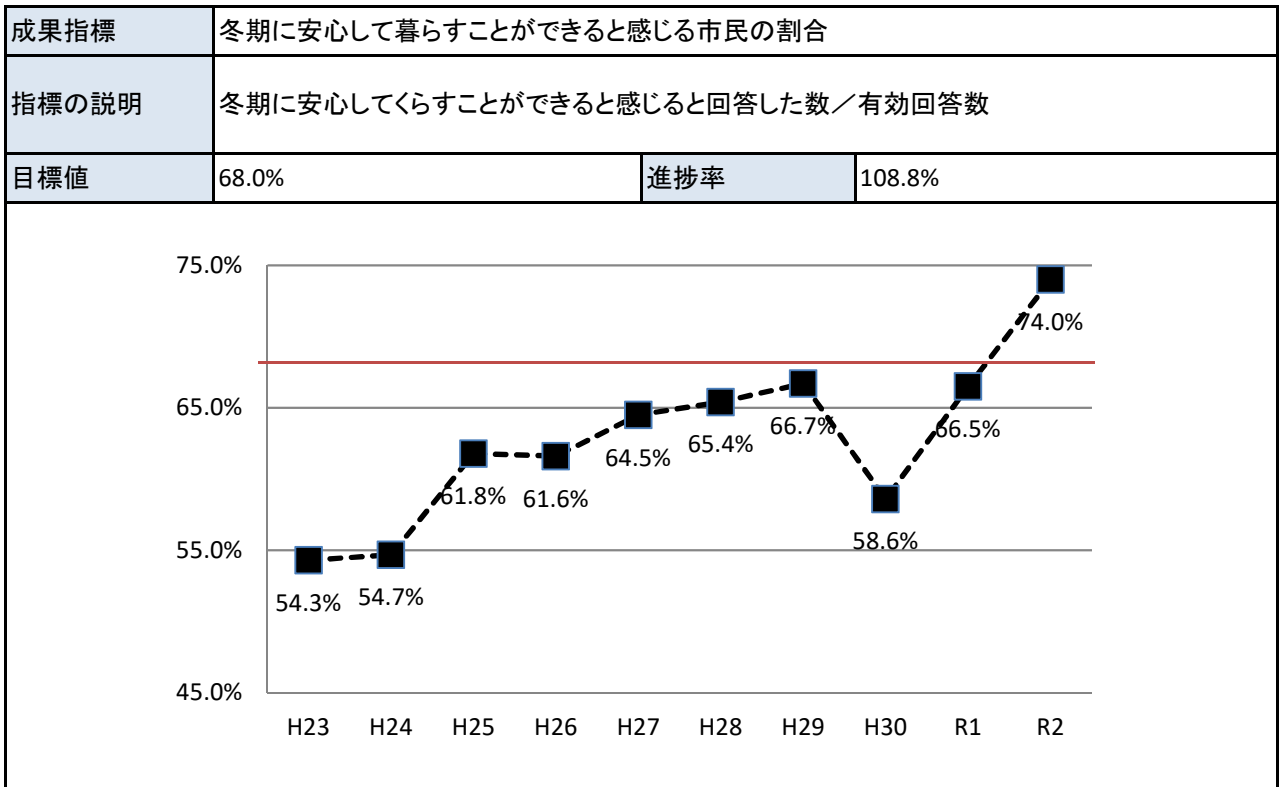
※H23、24年は設問内容に相違点あり。

### (4) 交通安全・防犯対策の推進

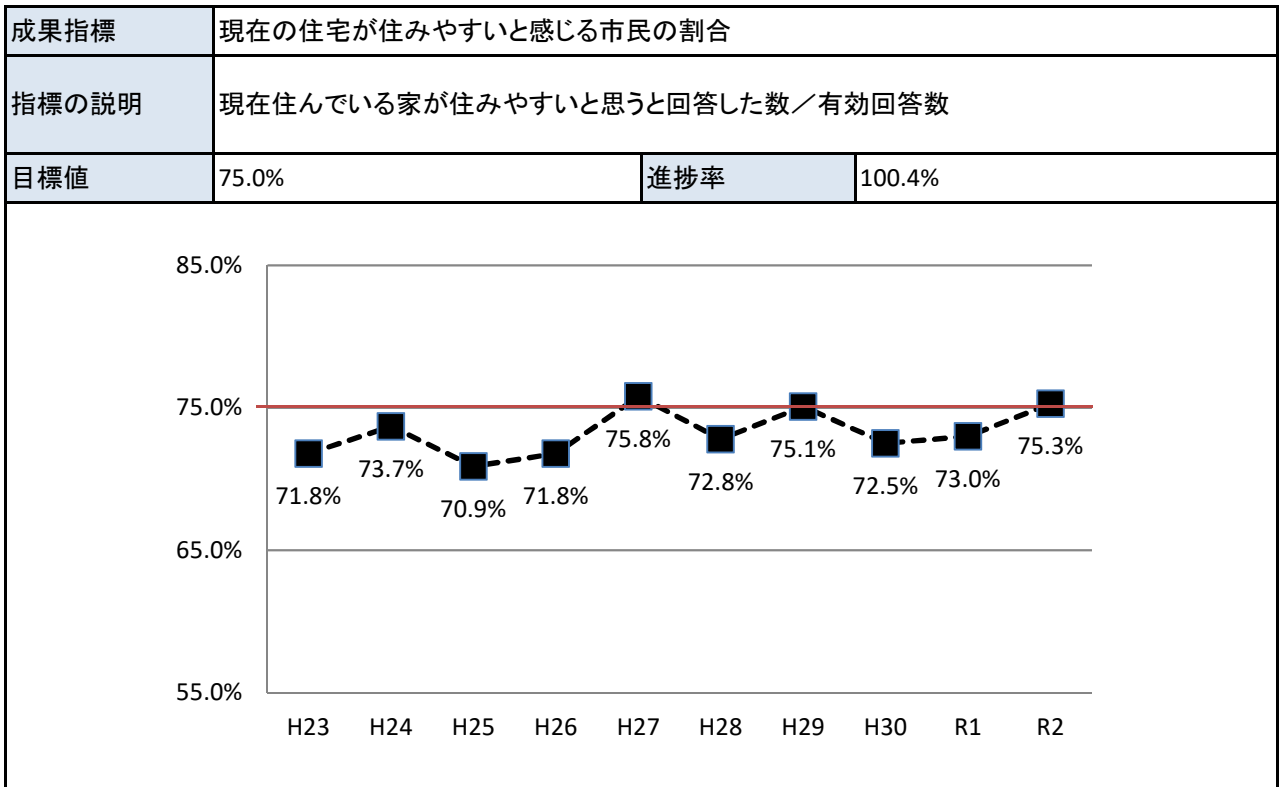




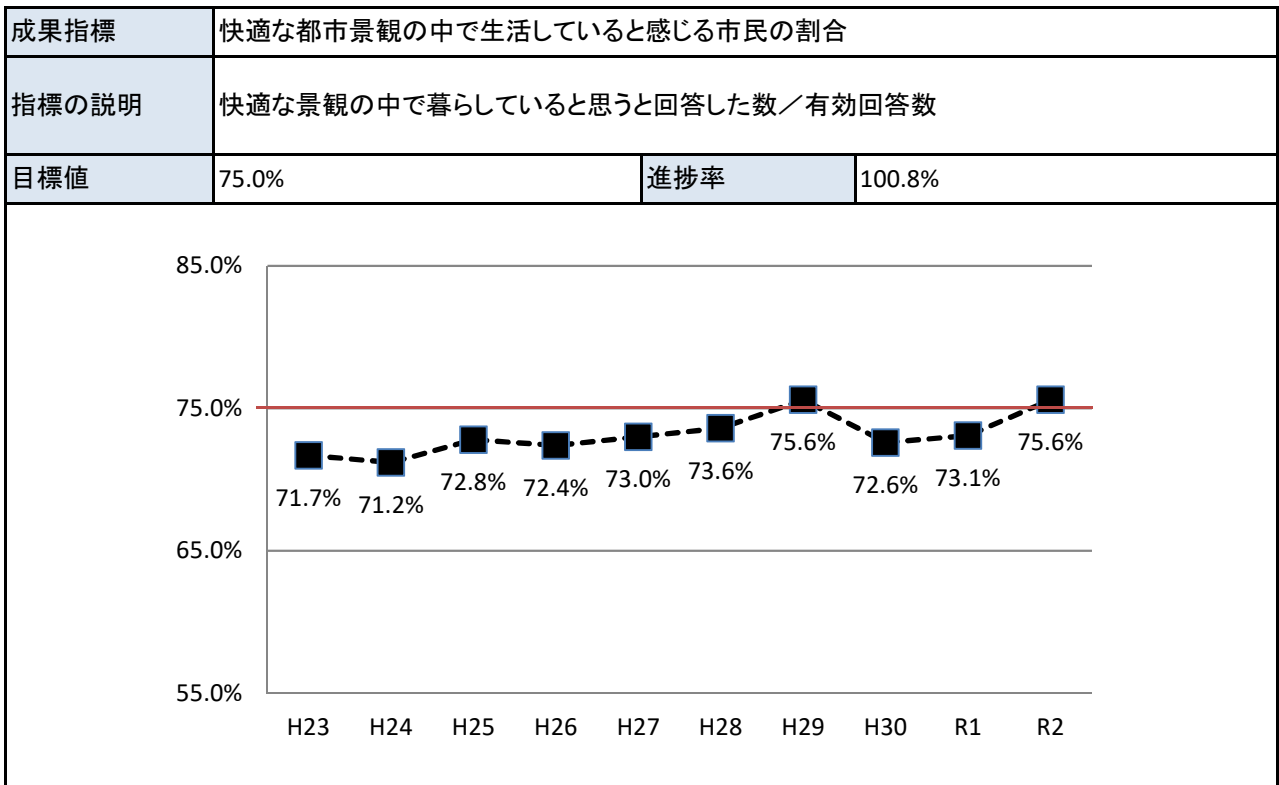
(5) 雪に強いまちづくりの推進



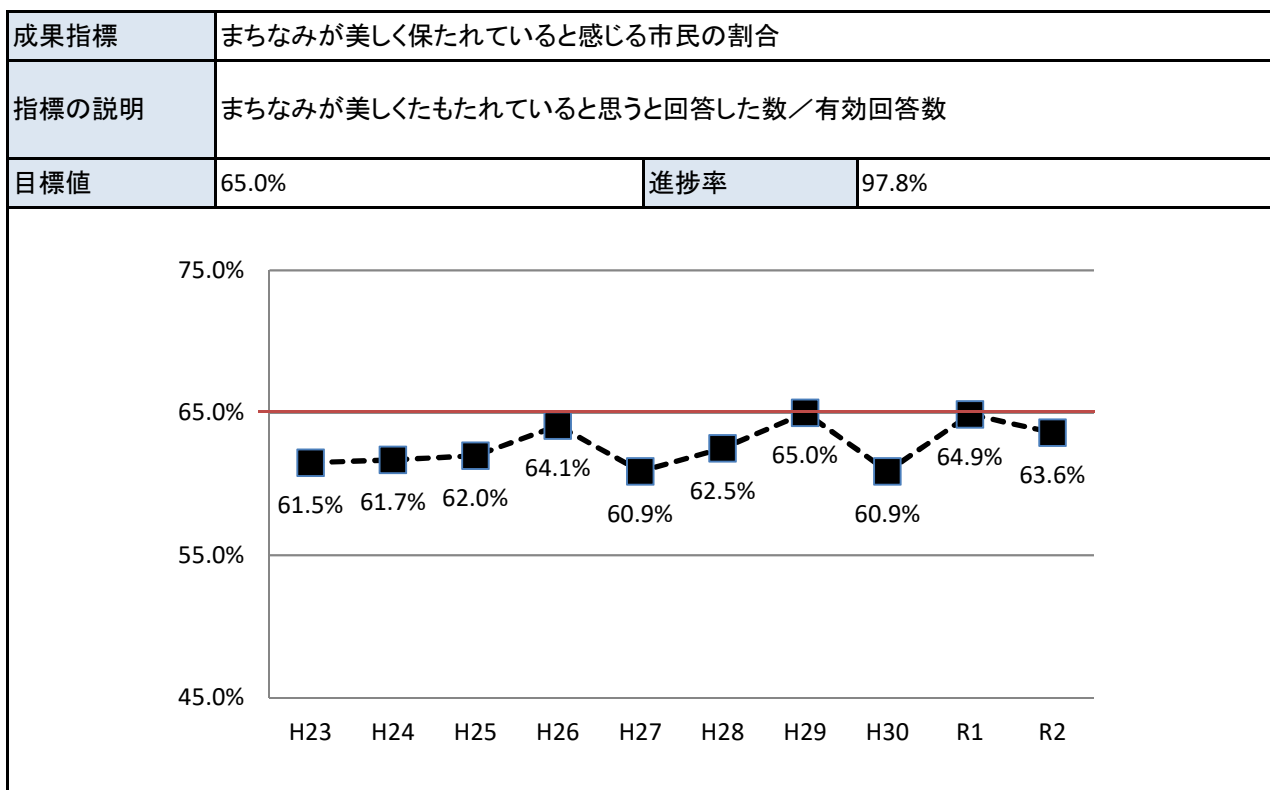
(6) 快適な住環境づくりの推進



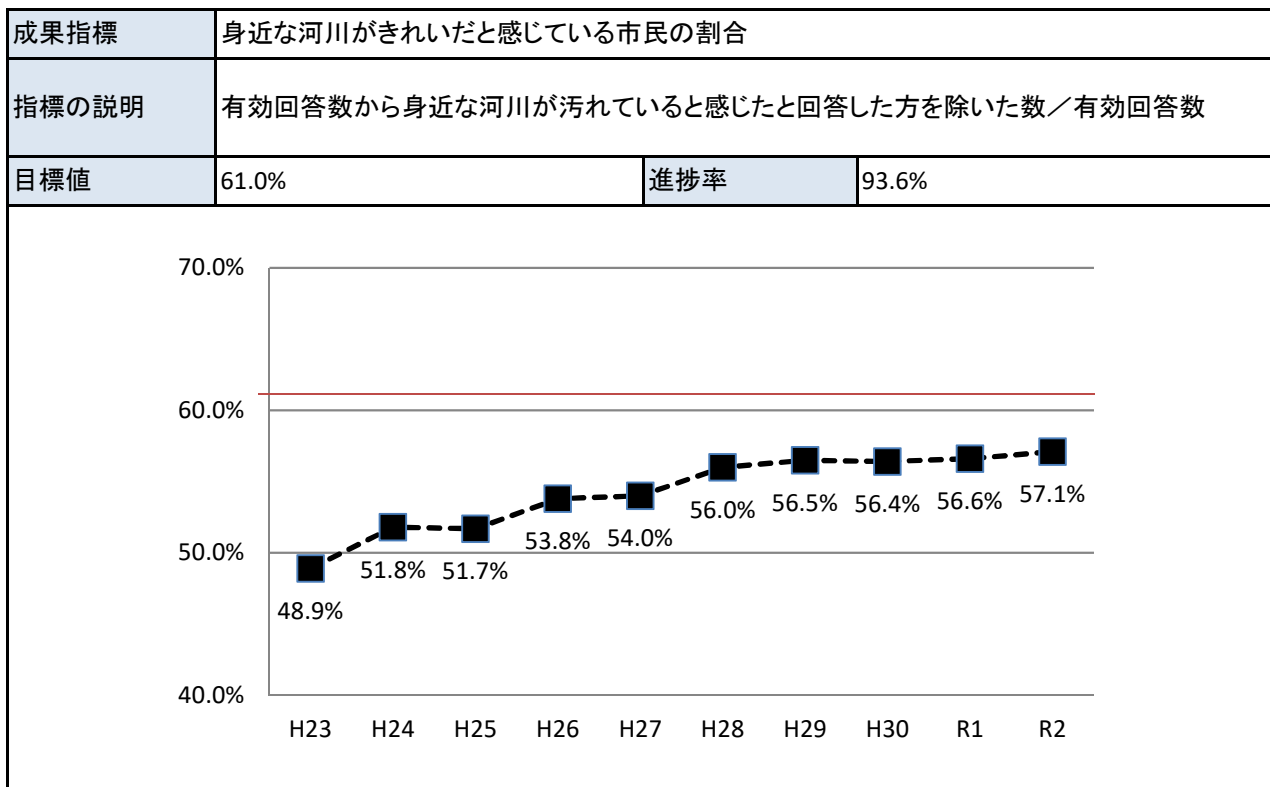
(7) 地域と調和した景観づくりの推進



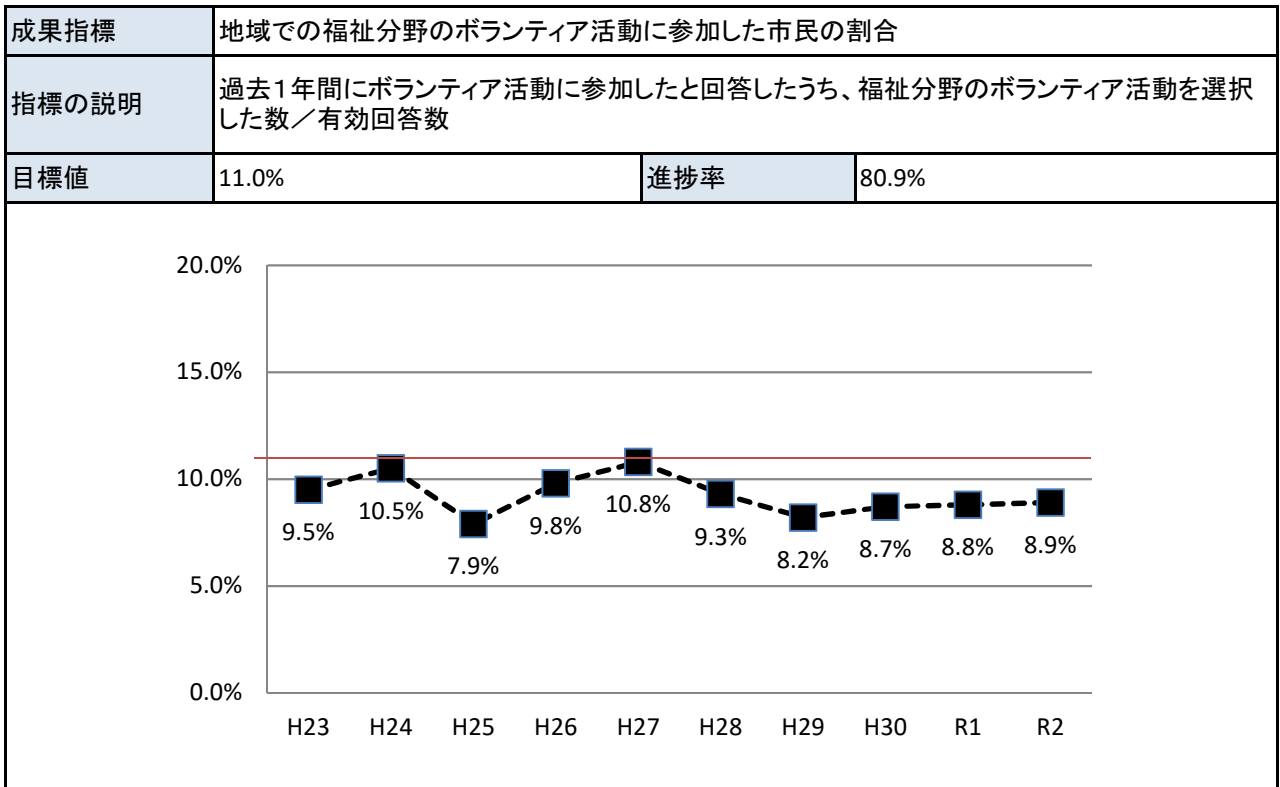




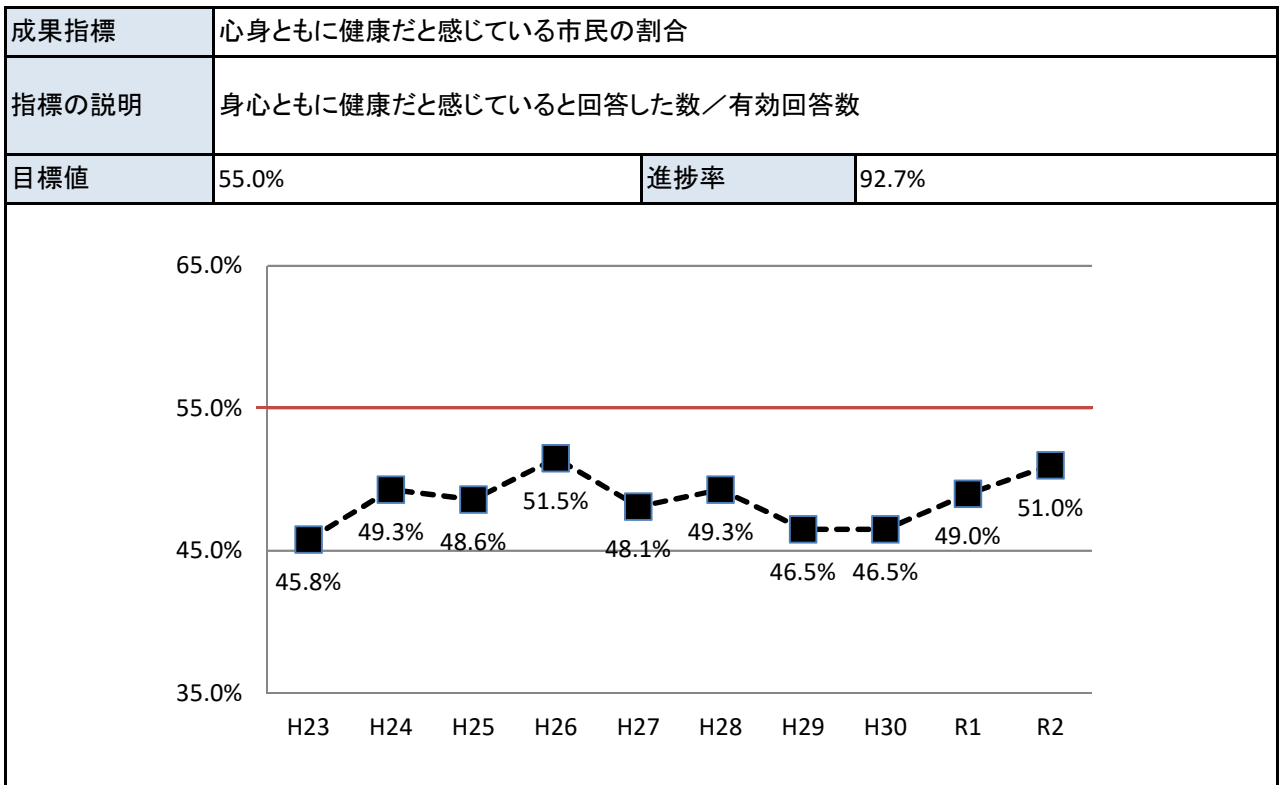
### (8) 安心して暮らせる環境衛生対策の充実



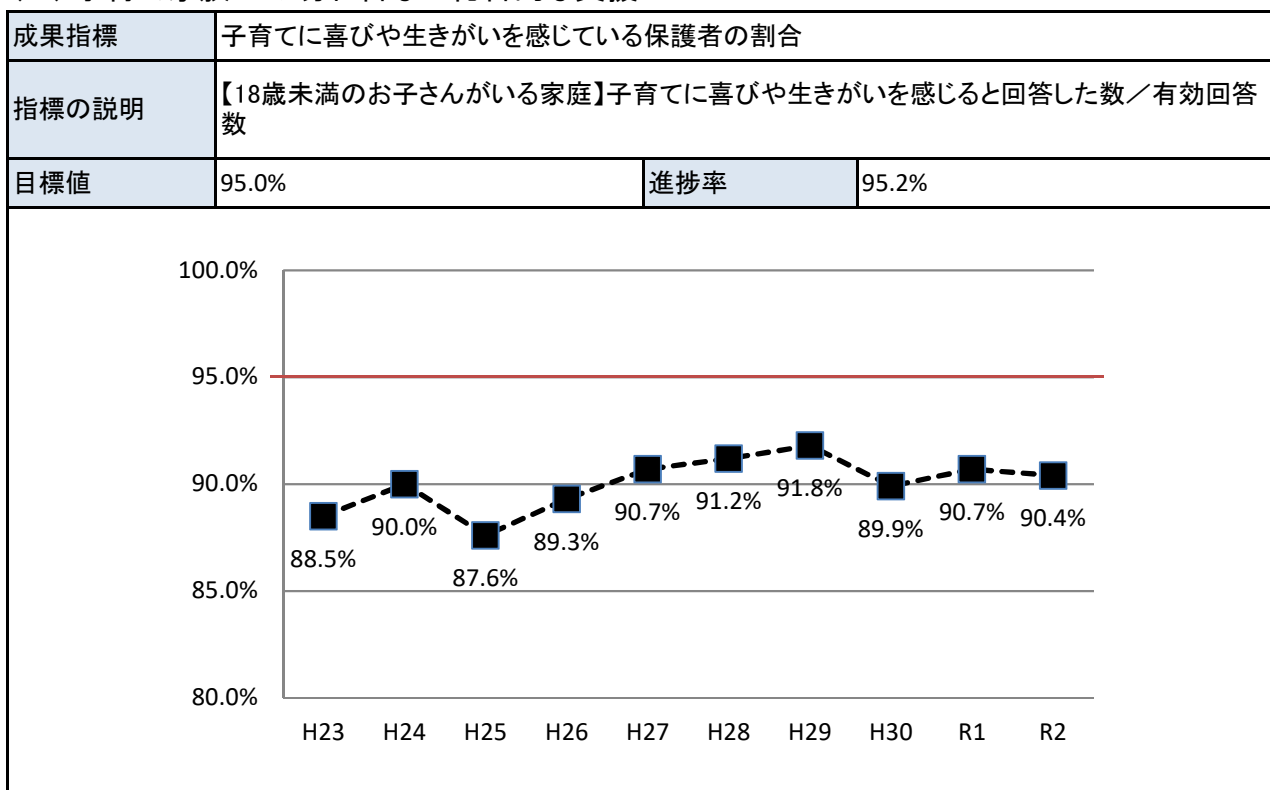
(9) ともに支えあう地域福祉の推進



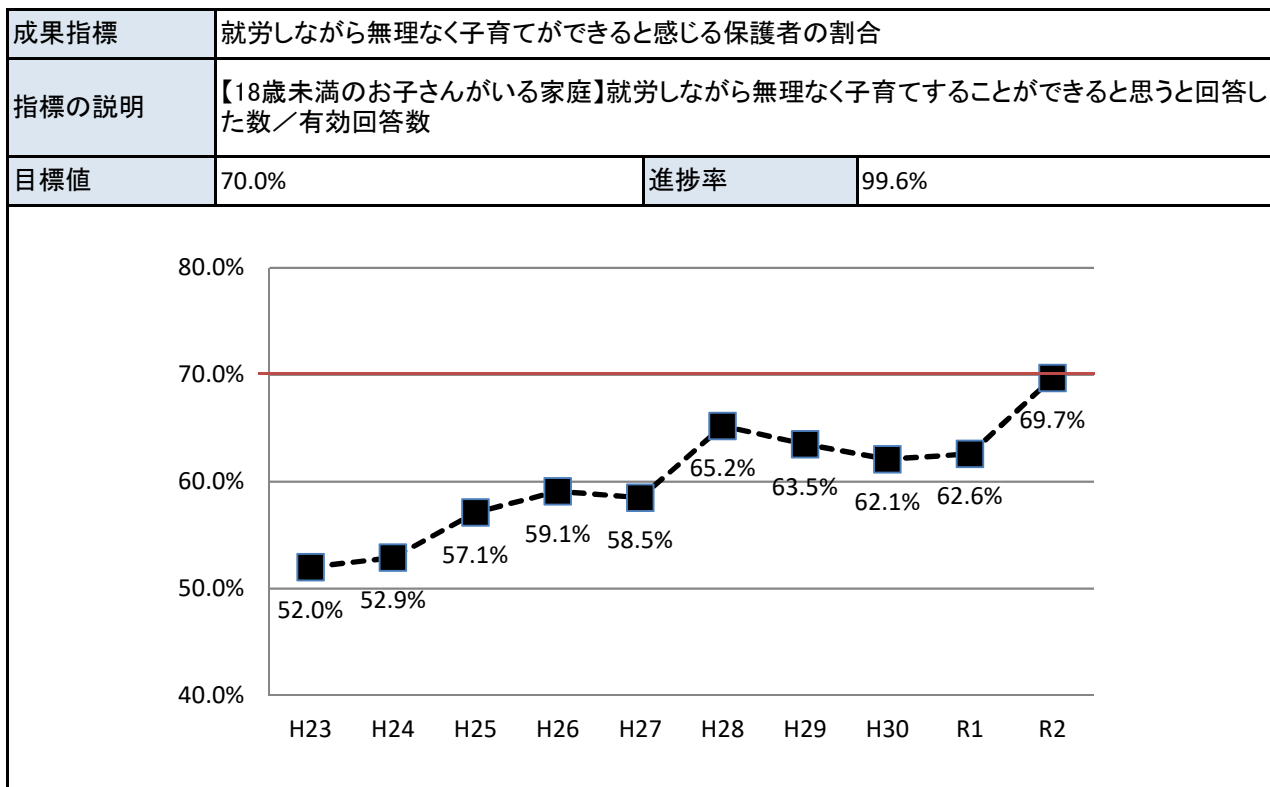
(10) 心身とも健康づくりの推進



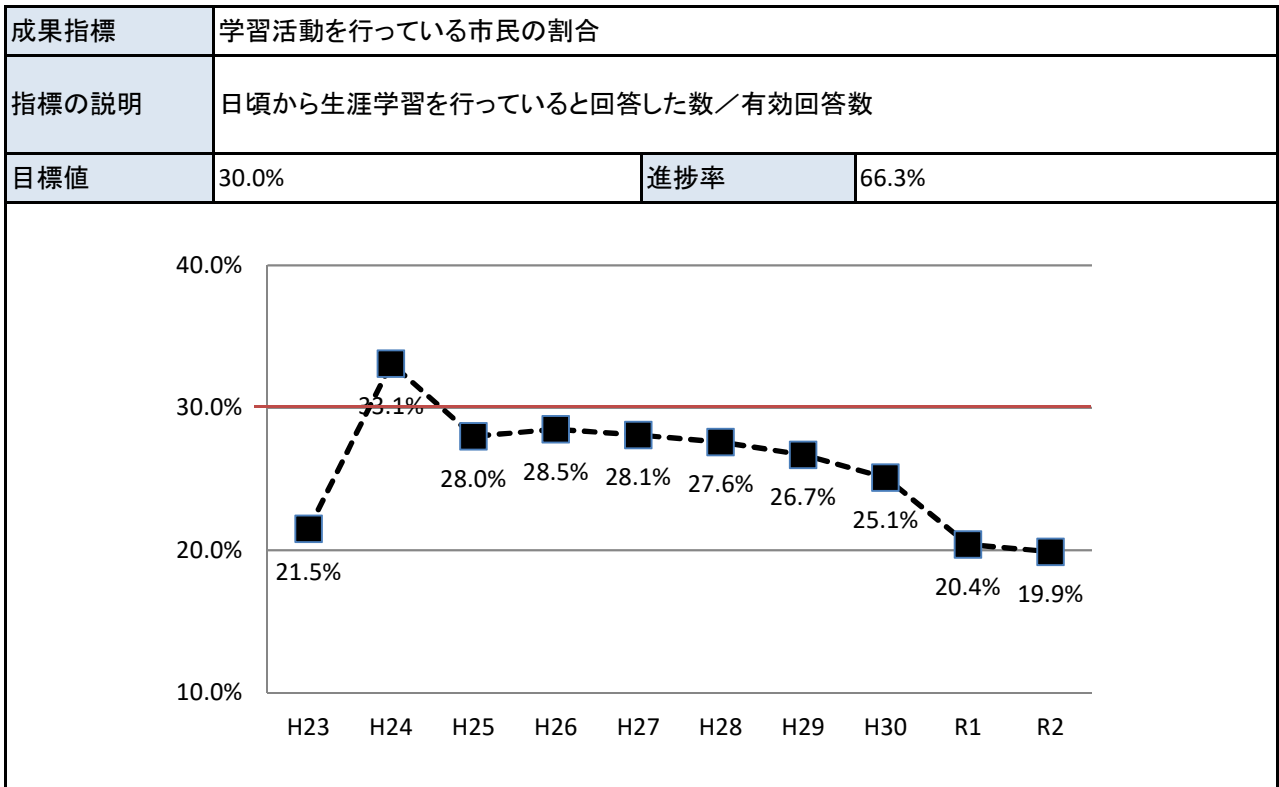
(11) 子育て家族への切れ目ない総合的な支援



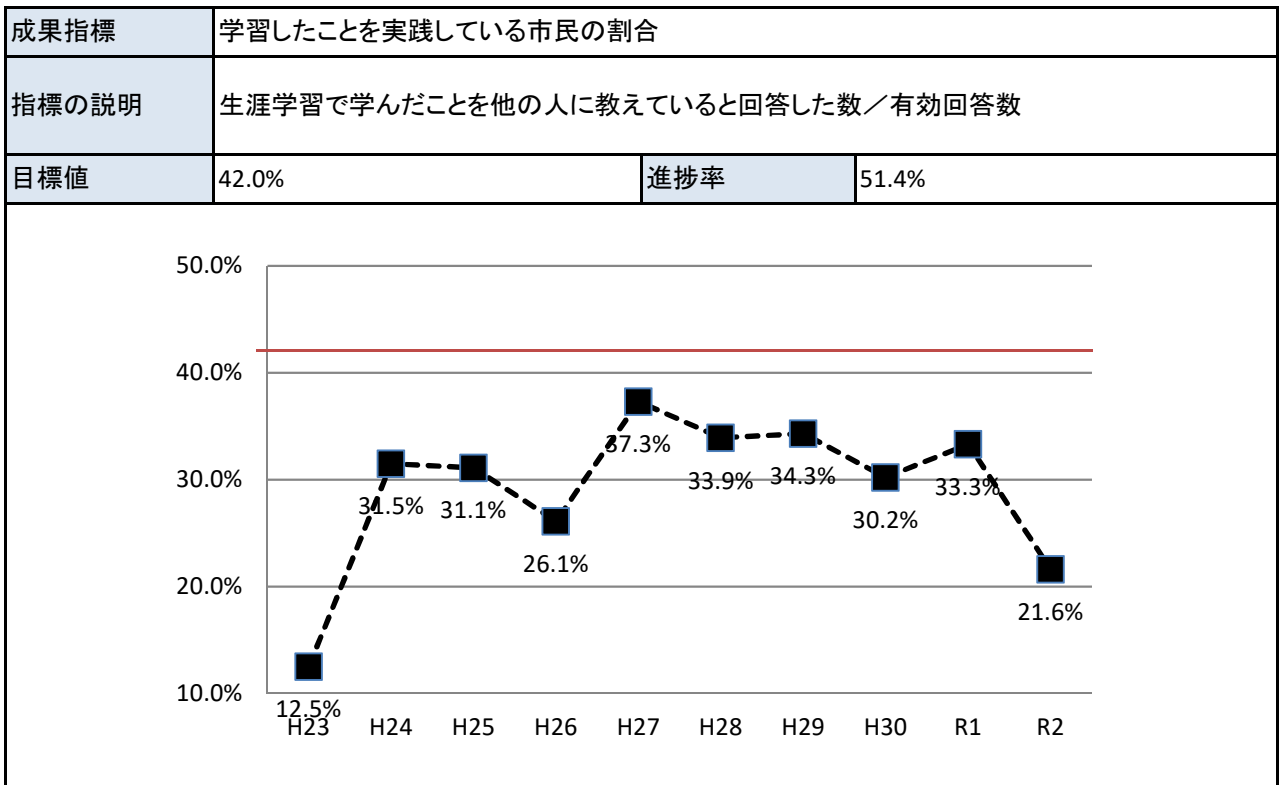
(12) 子どもを育てやすい環境づくりの推進



(13) 生涯にわたり学べる環境づくりの推進

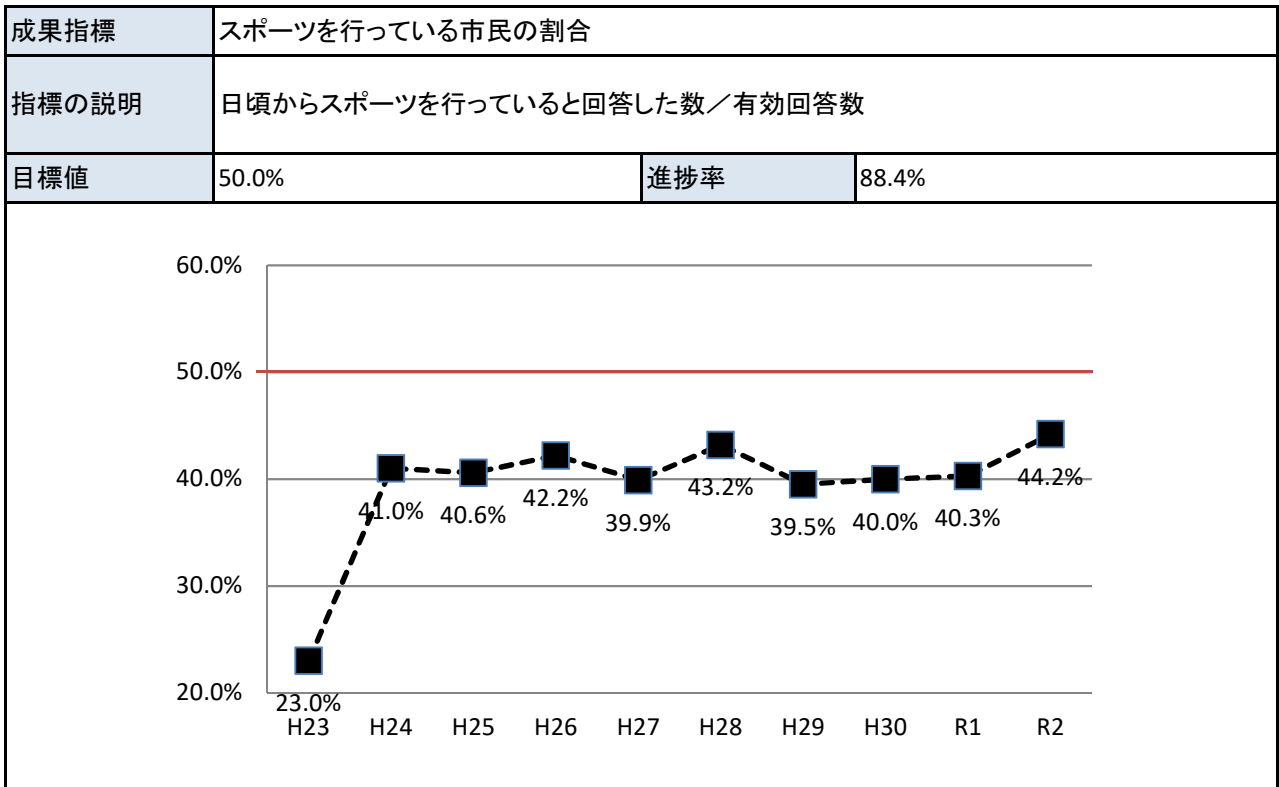


※H24より設問内容に変更点あり。



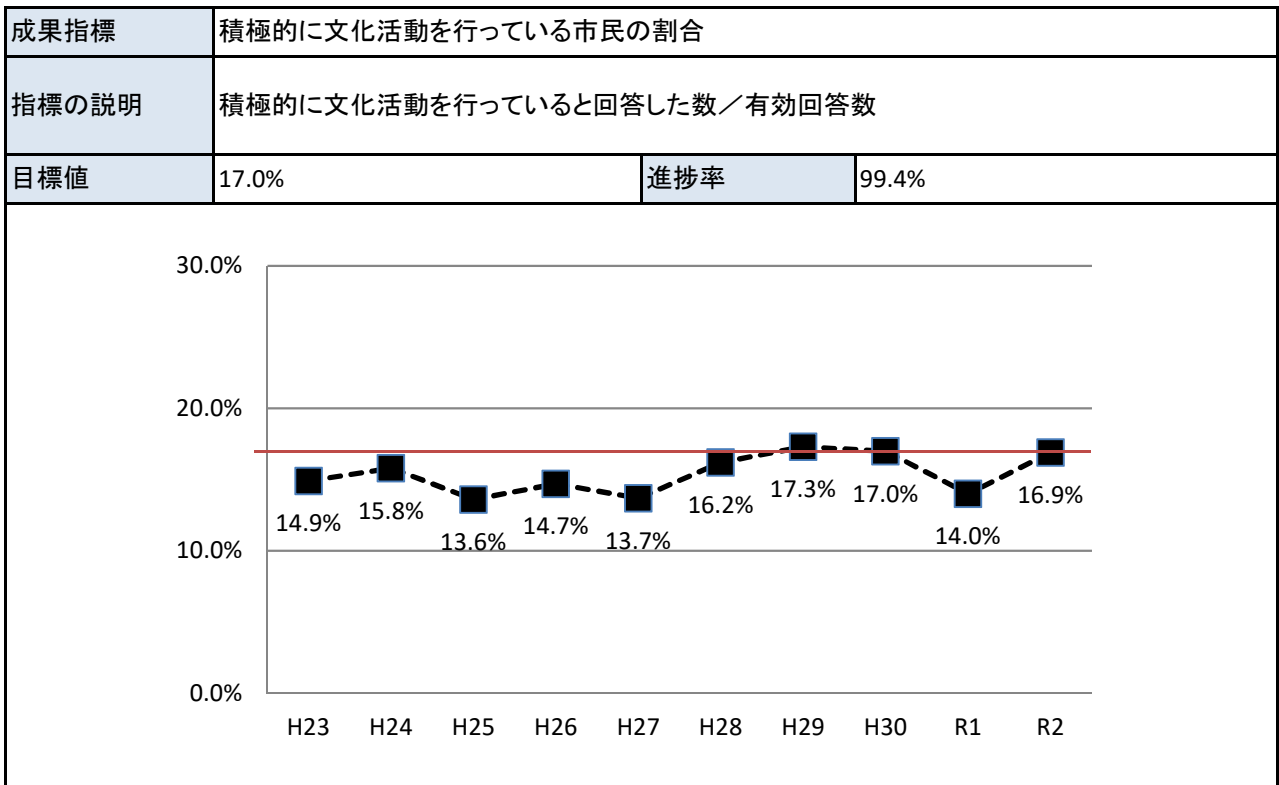
※H24より設問内容に変更点あり。

(14) 生涯にわたりスポーツに親しむ環境づくりの推進

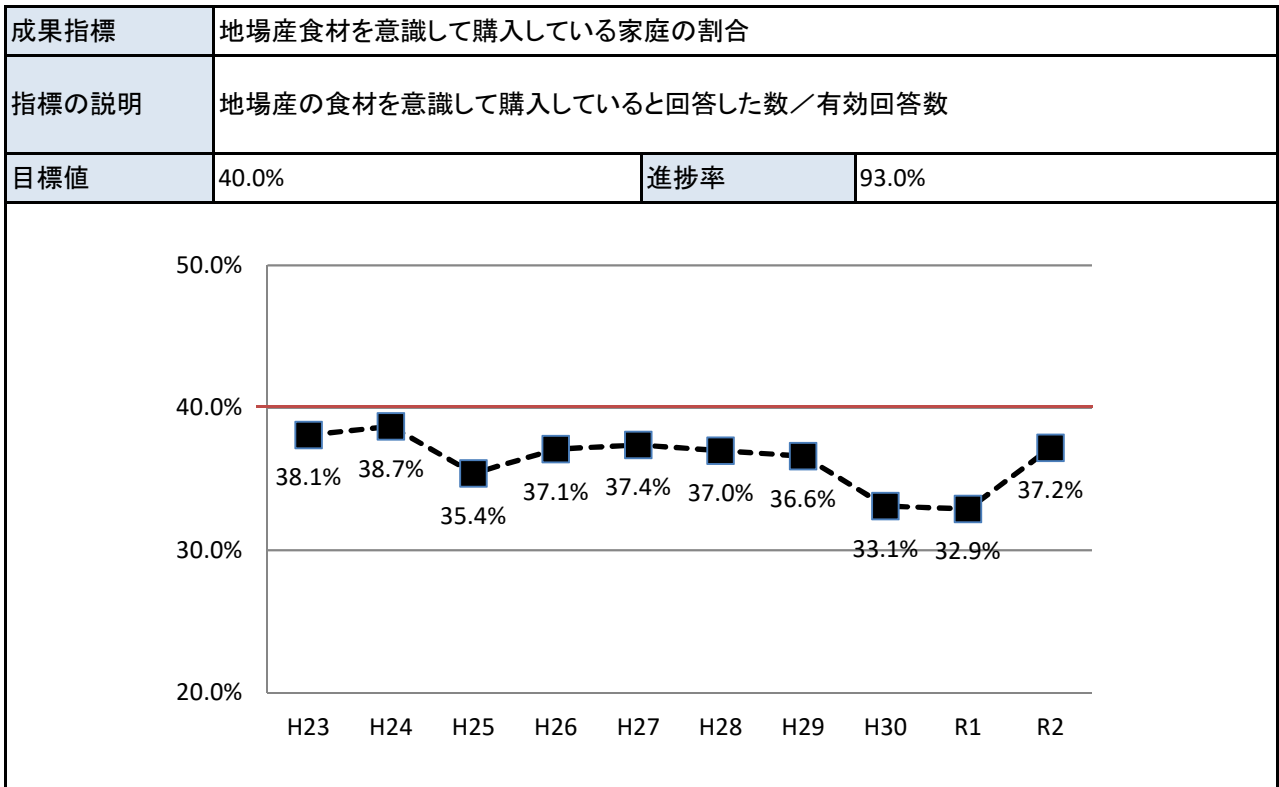


※H24より設問内容に変更点あり。

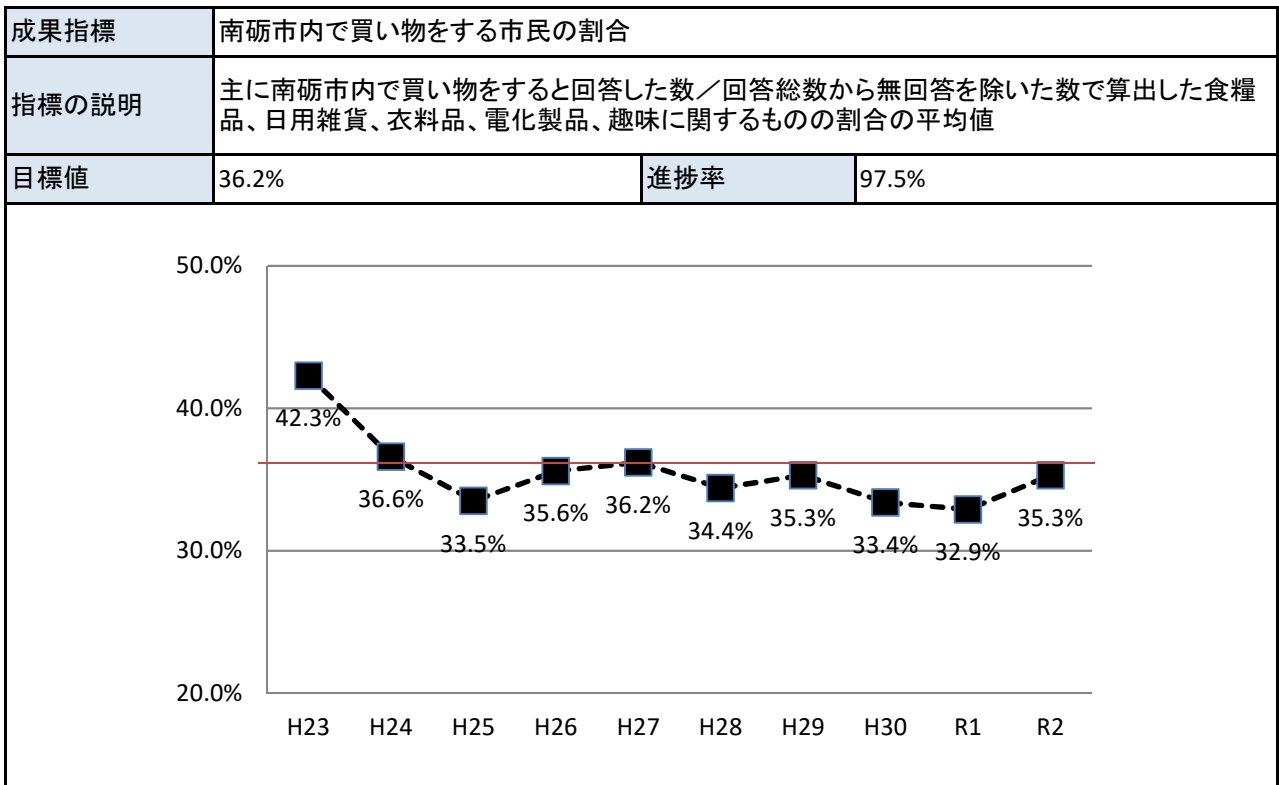
(15) 文化芸術創造都市の振興



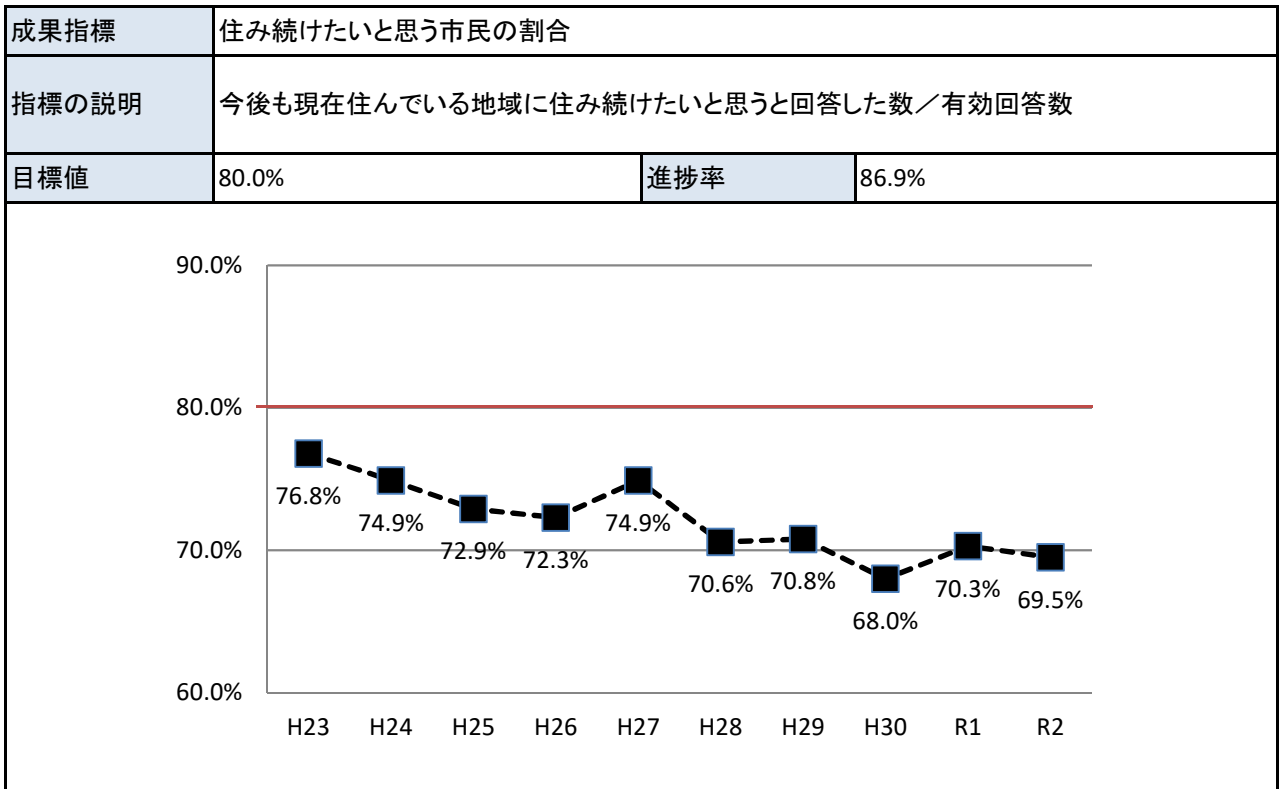
(16) 農業の振興と農村の活性化



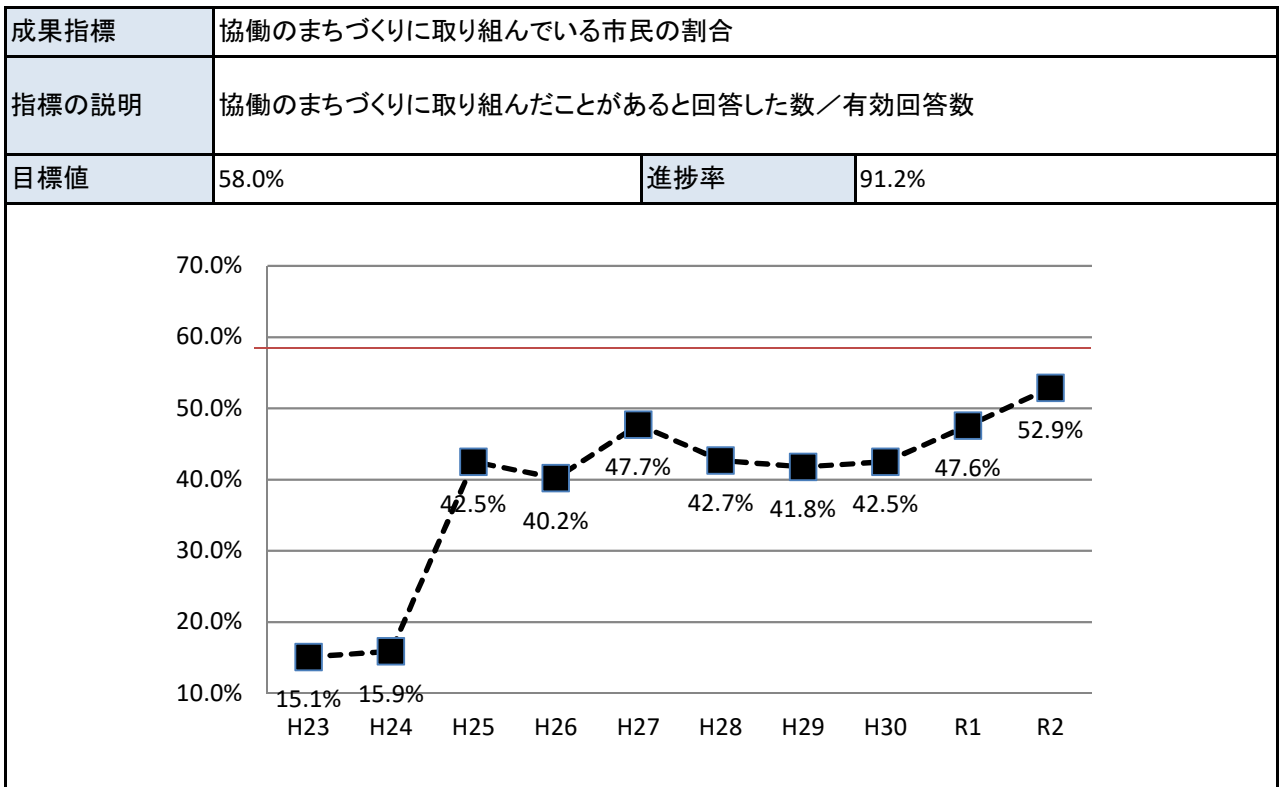
(17) 商業の賑わいづくりと伝統産業の活性化



(18) 移住・定住対策の推進



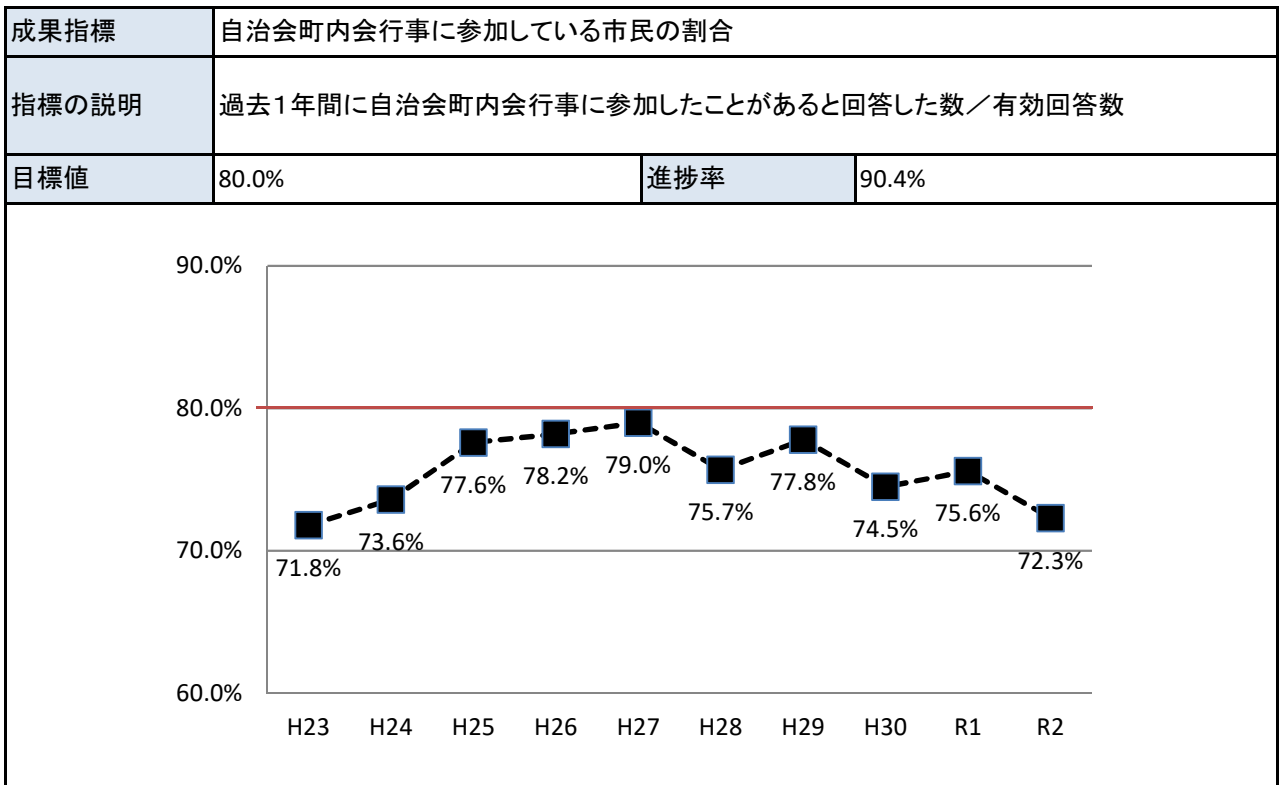
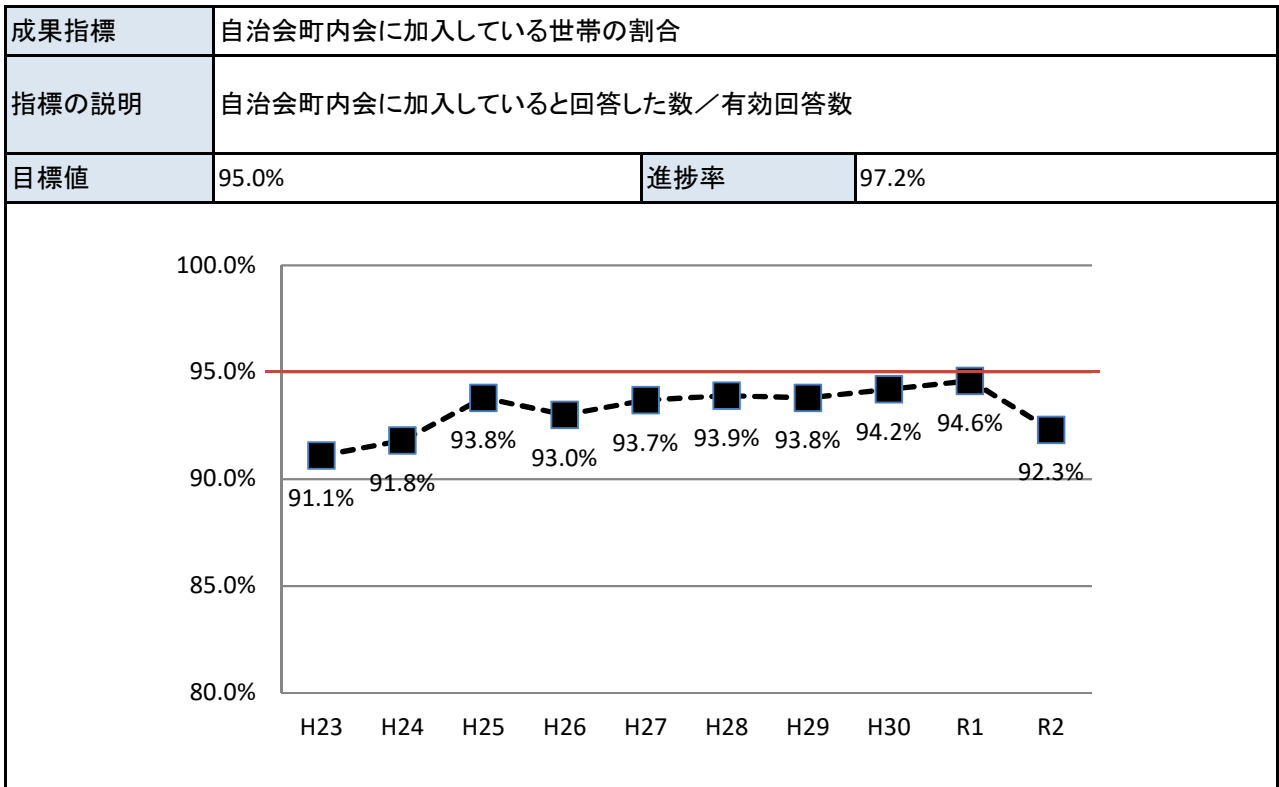
(19) 市民と行政の協働のまちづくりの推進



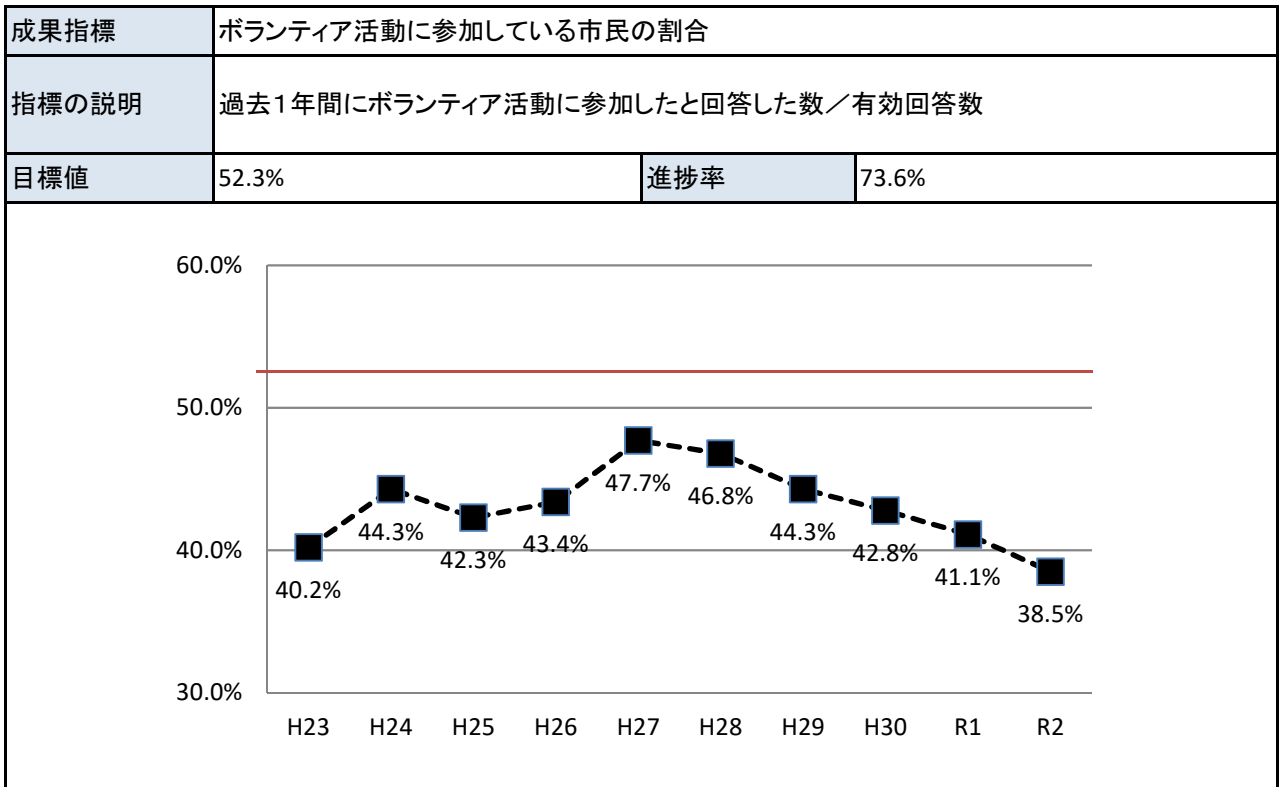
※H23、24年は設問内容に相違点あり。



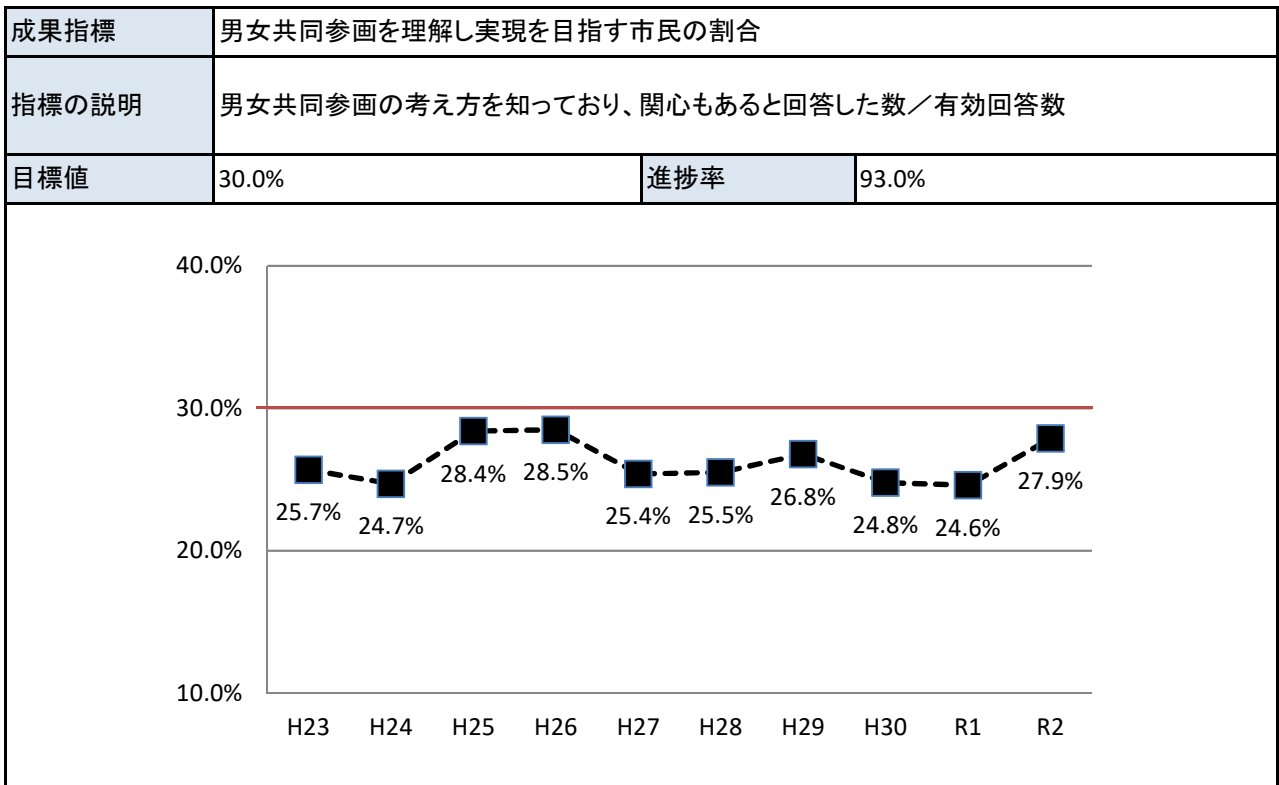
(20) 自ら考え自ら行動するコミュニティ活動への支援



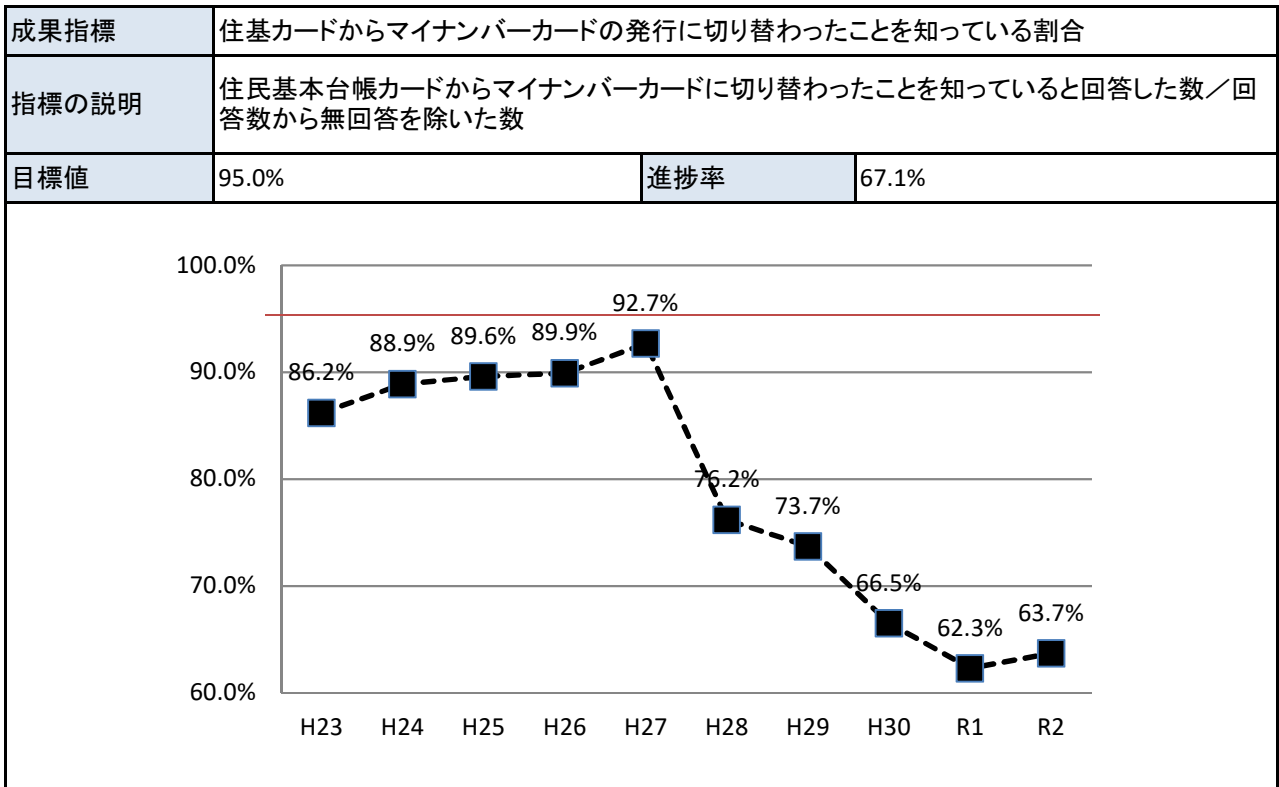
### (21) 地域社会を支えるボランティア活動の推進



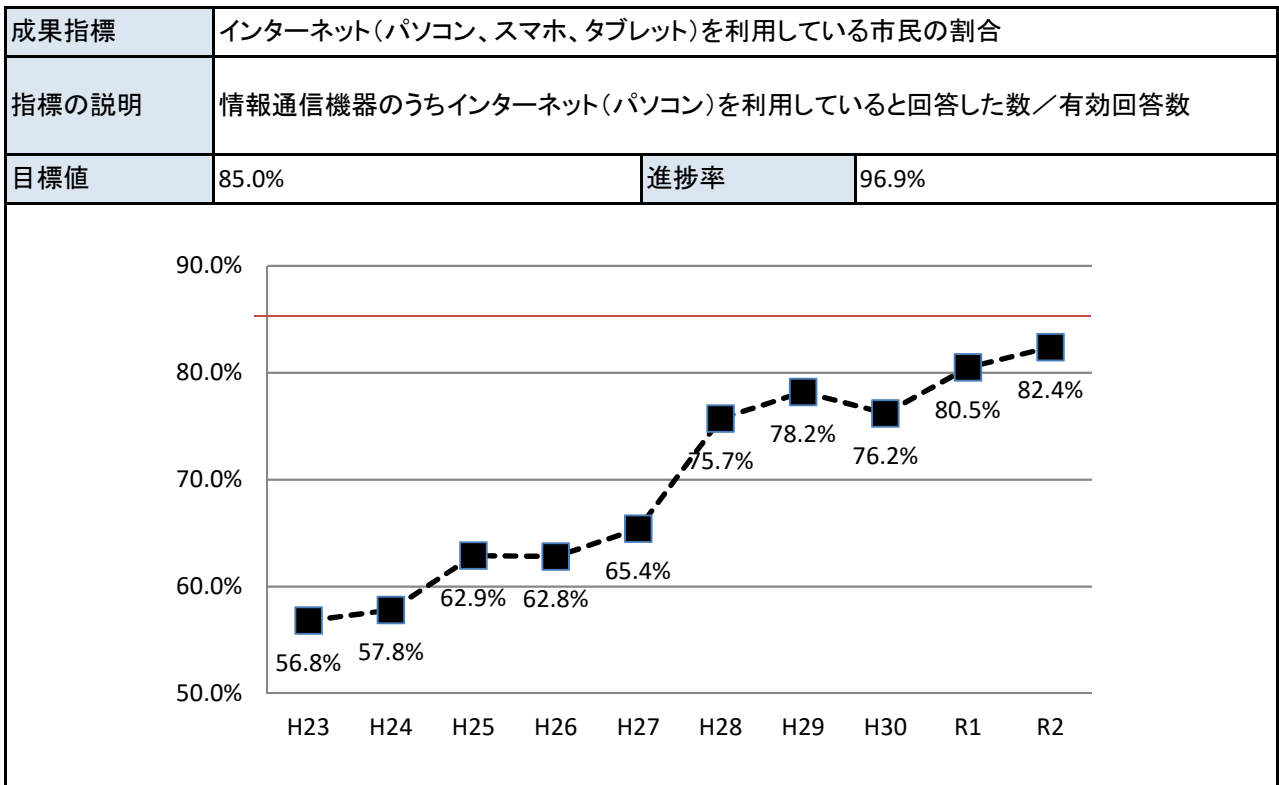
### (22) 人権が尊重される社会と男女共同参画の推進



(23) 情報を自由に活用できる社会の構築



※H28より設問内容に変更点あり。



※H28より設問内容に変更点あり。

(25) 効果的で効率的な行政経営

